

普通科（MT 限定なし）

入校から卒業まで 教習の進め方

当校をご利用いただき誠に有難うございます。

教習の進め方は、皆さんが順調に教習を進めていただけるよう、実際の教習にそって作成しております。教習を進める都度、この教習の進め方に進度を記入してください。“次に何をすれば良いのか”が教習の進捗と並行して理解していただけるようになっています。

当校は千葉県公安委員会の指定を受けた公認の自動車学校です。法令により様々な制約を受けておりますので、教習の進め方だけではわからない点もあると思いますので、窓口で遠慮なくお問い合わせください。

早く自動車学校に慣れ、一日でも早く安全な運転者として卒業していただけることを願っております。

内容は、平成24年7月1日現在によるもので変更される場合もあります。

千葉県公安委員会指定 **実地試験免除**

公認 **やちよ中央自動車学校**

〒276-0046 TEL 047-484-8341

千葉県八千代市大和田新田211

URL <http://www.yac8341.co.jp/>

入 校 日 の 日 程

入 校 日	日 曜 日 ・ 水 曜 日	金 曜 日
挨拶	AM. 9 : 10	PM. 5 : 10
	}	}
	AM. 9 : 25	PM. 5 : 25
教習の進め方について	}	}
	AM. 10 : 00	PM. 6 : 00
休 憩	AM. 10 : 00	PM. 6 : 00
	}	}
	AM. 10 : 10	PM. 6 : 10
学 科 I - ①	AM. 10 : 10	PM. 6 : 10
	}	}
	AM. 11 : 00	PM. 7 : 00

初めの時限では、挨拶に続き、おもに教習の進め方についてご説明いたします。次の時限では、学科「I-①」を受講していただきます。この後でも記載しておりますが、学科「I-①」を受講していないと、全ての教習を進めることができませんので、入校式に引き続き受講していただきます。

この2時限を受け終わりますと、いよいよ本格的な教習開始です。学科教習は各段階によって受講できる番号に決まっていますが、学科予定表により受講することができますものは時間の許す限り受講してください。特に、運転適性については、入校後早い時期に受講していただく学科ですので、ご注意ください。

技能教習は予約制です。最初の予約は「リザーブ予約申し込みカード」でお取りします。入校式の時間に集め、学科「I-①」終了後「入校時予約票」をお渡しします。

「～リザーブ予約」を参考に入校式までに記入して下さい。記入方法がわからない場合でも、10日程度先までのご自身の日程を時間単位でメモしてきてください。

入 校 式

～最初の技能教習予約

～送迎バス利用の注意

〈 〈 〈 〈 〈 受けられる教習 〉 〉 〉 〉 〉 〉

☆ 学科教習 「Ⅰ-②」～「Ⅰ-⑩」・運転適性

★ 技能教習 入校式のとき、お取りします

- いよいよ本格的な教習開始です。教習は、技能と学科を並行して進めることができますので計画的に教習を進めることが卒業の近道です。

学科予定表に来校できる日、できない日を記入して学科教習受講の予定を立て、さらに技能教習の予約を記入すると全体の予定が把握できます。

最初の技能教習予約

- 最初の技能教習予約は「リザーブ予約申し込みカード」(この小冊子にはさんであります。)でお取りします。
- 「リザーブ予約申込カード」の記入方法は、次のページで説明しておりますが、記入方法がわからない場合でも、10日程度先までの来校できる日、できない日を時間単位でわかるようにしておいてください。一般的に最初の技能教習は、学科の予定を考えずに予約したほうが、教習が早く進みます。

送迎バス利用について

- 無料の送迎バスを各方面に運行しております。時刻表は受付に用意しております。ご利用方法は受付でお問い合せください。
- 時刻通りの運行を心がけております。予定時刻より早く通過することはありませんが、道路の状況によっては大幅な遅れが生じ、やむを得ず迂回する場合があります。5分以上待ってもバスが来ない場合は、お手数ですが学校へ電話連絡してください。無線で運行状況を確認し、お知らせします。なお、連絡の際はバスコースの見えるところでお願いします。電話をしている間に行ってしまった例も見うけられます。
- 教習は、送迎バスの遅れでも教習開始時間に間に合わないとき、法令により教習を受けることができません。大事な学科は1時間前のバスをご利用頂くなどの配慮をお願いします。
- 時間に遅れそうな場合は、送迎ドライバーが教習内容をお伺いしますので遠慮なく申し出てください。教習が受けられない場合でもキャンセル料が掛からないよう処理しております。
- キャンセル待ちは、所定の時間に間に合わないときは、送迎バスご利用の場合であっても入力できません。ご了承ください。

リザーブ予約について ～リザーブ予約

リザーブ予約申し込みカードの記入

- リザーブ予約申し込みカードは、機械で読みます。折り曲げたり、汚したり、指定された欄以外の記入はしないでください。

名前を記入してください。

入校式で教習生番号が決まり、教習生カードをお渡しします。入校日まで記入しないでください。

「普通」にマークしてください。

この欄は絶対に記入しないでください。上の欄記入の際、線を延ばしすぎる場合があります。

氏名		月	日	時 限	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	曜日	
氏	名				8:10	9:10	10:10	11:10	12:10	13:10	14:10	15:10	16:10	17:10	18:10	19:10	
やちよ	中	0	9	0													(火)
リ	教	0	0	0													(水)
ザ	習	1	2	3													(木)
ブ	車	0	0	0													(金)
予	種	1	1	1													(土)
約		0	0	0													(日)
申	普	1	1	1													(月)
込	通	2	2	2													(火)
カ	自	3	3	3													(水)
	二	4	4	4													(木)
		8	8	8													(土)
		9	9	9													(日)

入校日当日記入します。
入校日まで記入できません。

入校日を記入してください。

入校の日付から順に記入してください。

来られる日、曜日を記入してください。えが少ないです。

- 来校できる日が少ないと教習の開始が遅くなります。学科教習は多く実施していますので、学科の予定は考えずマークした方が、一般的に教習が早く進むようです。

マーク記入例

悪い例



線が細い、短い、はみ出さないように記入してください。消すときも、きれいに消さないと誤読します。

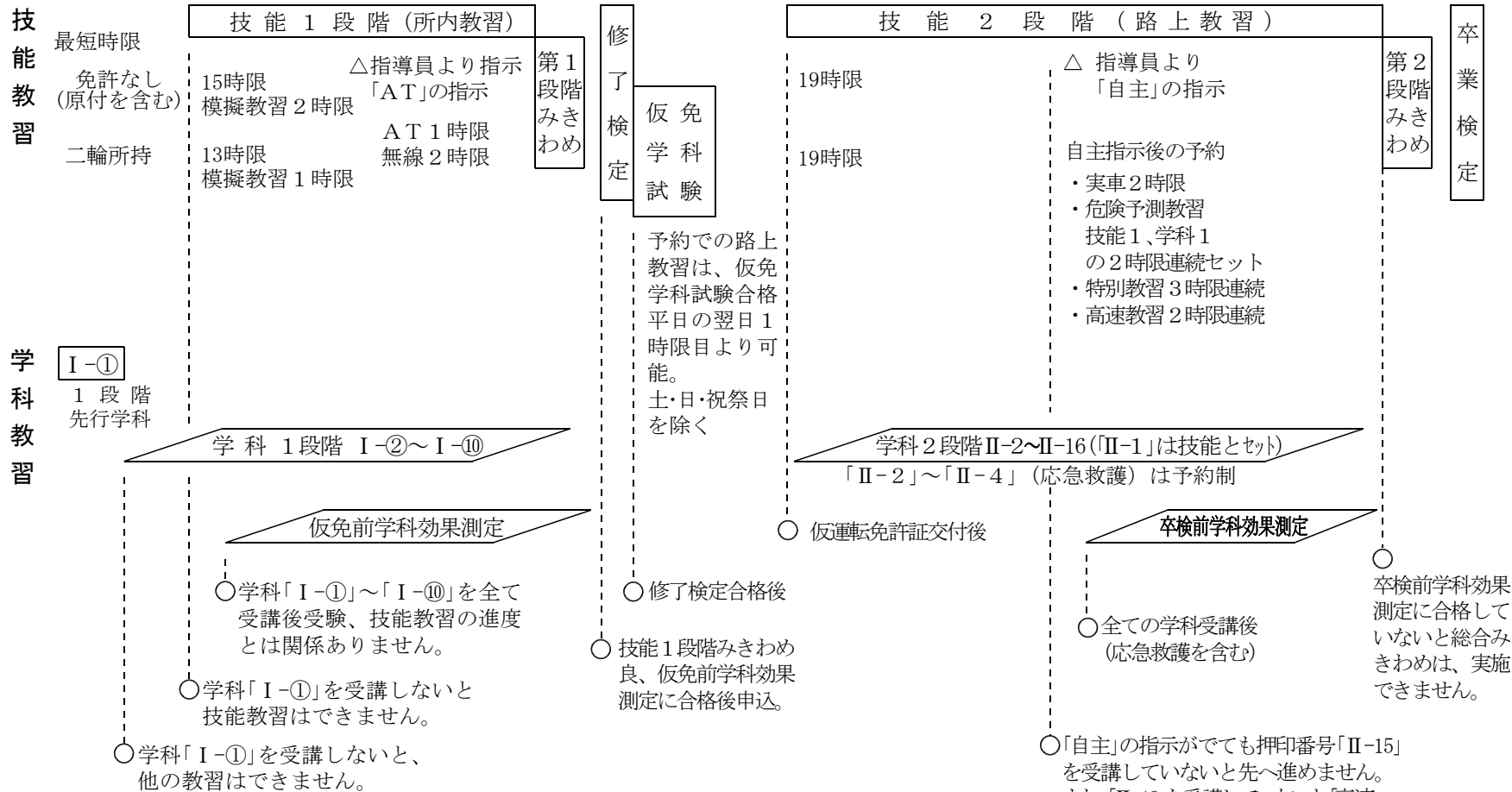
良い例



定規で引く必要はありません。濃い太めの鉛筆で記入してください。鉛筆以外の記入は読めません。

教習の流れ

～流れ図



○この表は、教習全体の流れをおおむね表しています。詳しい内容は、各段階毎に説明しておりますので、教習進捗と対応しながら、次の教習を進めてください。

教習の流れ

教 習 の 期 限

～教習の期限

～修了検定の期限

～仮免許証の有効期限

～卒業検定までの期限

～卒業証明書の有効期限

教習の期限

- 教習の期限は教習開始日から9ヶ月です。教習開始日とは学科「Ⅰ-①」を受講した日です。また、学科免除の方は最初の技能教習を受けた日が教習開始日となります。
- 教習の有効期限は法令により定められた期限であり、延長することはできません。
- 教習の有効期限までに、技能教習第2段階のみきわめが「良好」にならないければなりません。これは卒業検定に合格しなければならない期限とは異なります。
- 9ヶ月は長いと感じるかもしれませんが過ぎてみると短いものです。日程の都合で時間の取りづらい方も、長い期間ブランクを空けることのないよう欠かさず進めることが卒業への近道です。1ヶ月、2ヶ月と空いてしまう方に期限が切れてしまう方がいらっしゃいます。
- 教習の期限および仮運転免許証の有効期限が切迫してしまった場合は、受付にご相談ください。

修了検定の期限

- 仮運転免許証を取得するためには、技能の試験である「修了検定」と学科の試験である「仮運転免許学科試験」に合格しなければなりません。修了検定合格証明書の有効期限は、3ヶ月です。従って修了検定合格日から3ヶ月以内に仮運転免許学科試験に合格しないと修了検定に合格したことが無効となってしまいます。

仮運転免許証の有効期限

- 路上教習の前に仮運転免許証を取得しますが、仮運転免許証の有効期限は6ヶ月です。教習の有効期限と仮運転免許証の有効期限との関連はありません。仮運転免許証の期限があっても教習の期限が切れてしまうと教習は進められません。また、教習の有効期限があるにもかかわらず仮運転免許証の有効期限が切れてしまうと路上教習および卒業検定が受けられません。

卒業検定までの期限

- 卒業検定までの期限は技能教習第2段階の総合みきわめが「良好」となった日から3ヶ月です。技能教習第2段階の総合みきわめが「良好」となると教習はすべて修了したことになりますのでそれまでの有効期限とは関係がなくなります。従って、みきわめが「良好」となった日から3ヶ月以内に卒業検定に合格しないとそれまでの教習はすべて無効となってしまいます。また、仮運転免許証の期限が切れると卒業検定は受検できません。

卒業証明書の有効期限

- 卒業検定合格の日から1ヶ年です。この期間を過ぎると、卒業証明書は無効となり、実地試験免除の適用が受けられなくなります。卒業証明書の有効期限内であれば仮運転免許証の有効期限が切れても問題ありません。

学科教習と教習原簿

～学科教習

～教習原簿

学科教習

- 学科「Ⅰ-①」を最初に受講してください。学科教習は2段階に分かれており、技能教習の段階によって受講すべき時期が決まっています。各段階毎の教習の進め方に従って受講してください。
学科教習は、学科予定表（受付カウンターに用意）に従って実施します。段階毎に受講しなければならない番号は、各自、日程を立てて早めに受講するようにしてください。
- 教習は開始時間に遅れると受講できません。本鈴とともに施錠しますので遅れないよう来校してください。また、途中で席を空けることもできません。
- 受講の際には教習原簿が必要です。教習原簿を持って教室に入ってください。
- 担当指導員が教習原簿の所定欄に押印します。教習原簿が教習受講の証となりますので、押印番号等記載内容に誤りがないか必ず確認してください。その場で申し出のない場合は無効となります。教習終了後教習原簿は、原簿返却箱に必ず返却してください。
- 学科教習は、1・2段階の区分を間違わなければ、必ずしも押印番号順に受講する必要はありませんが、できるだけ番号順に受講するようにしてください。（予約制の学科教習を除く。）
- 効果測定（仮免前・卒検前）に合格することが、修了検定、卒業検定そして卒業の条件のひとつとなっています。自らも努めて学習するよう心がけましょう。

教習原簿

- 技能教習、学科教習とも受講した内容はすべて教習原簿に記録し、それまで受けた教習の証となります。教習原簿を紛失するとそれまでの教習はすべて無効となります。教習終了後は速やかに原簿返却箱に返却してください。
- 教習原簿は原簿ラックに保管しております。教習生カードの白色の面を上に向け、矢印の方向から軽くリーダーに差し込んでください。各自の原簿が3cm程度です。ご自分の教習原簿に間違いがないか教習生番号、名前をよく確認してください。教習原簿取り出し後、教習生カードを取り忘れる人が多くいらっしゃいます。忘れずお持ちください。
- 教習原簿は、教習生番号毎のプラスチック製ホルダーに入れてあります。ホルダー背にある爪によって原簿が検索されます。爪が折れると原簿が出ず教習が受けられない場合がありますので、破損してしまった場合は速やかに受付にお申し出ください。故意にホルダーを破損した場合500円を申し受けます。
- 住所、氏名等は、現有免許証、または、住民票に基づき記載しております。記載内容に誤りや変更がありましたら決められた手続きに従って訂正します。ご自分で訂正、加筆せず速やかに受付に申し出てください。また、教習内容の記載に誤りがあった場合は、その教習が無効になる場合もありますので、ご自分で訂正しないで速やかに受付に申し出てください。

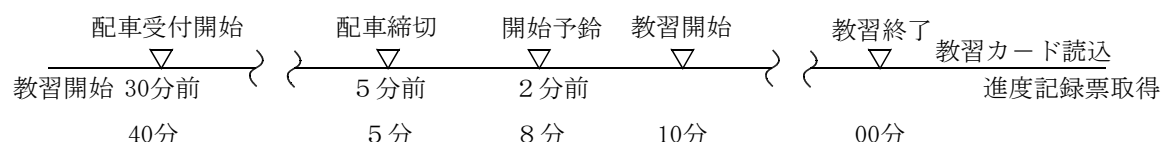
技能教習

- 学科「I-①」を受講しないと技能教習は受けられません。
- 技能教習は予約制です。「予約の取り方」（別途記載）に従ってお取りください。なお最初の技能教習予約は、入校式の時にお取りします。
- 技能教習を受ける際は、教習開始5分前までに配車機で配車の手続きをし、配車券を取得していただきます。教習開始前でも配車の締め切り時間に遅れると、無断キャンセル扱いとなり教習が受けられず、また、キャンセル料がかかります。
- 技能教習を受ける際は、運転しやすい服装、はきもの、免許条件にあった用意がないと教習が受けられません。

- ・ 靴 かかとの細くなっているもの、ヒールの高い物（おおむね3cm以上）、極端に靴底の厚い物、サンダル等かかとの押さえのない物、長靴、ワーキングブーツでは教習できません。かかとが平らで、なるべく軽く、ペダルの感触が足に伝わるような靴が教習しやすいようです。
- ・ 服装 動きやすい服装でおいでください。長いスカートや裾の広がったズボンはペダル操作に支障をきたします。また、シートベルトが直接肌に触れないよう、特に暑い季節など、肌が出過ぎた服装はご遠慮ください。
- ・ 教習の条件 原簿に教習の条件が記載されている方は、眼鏡やコンタクトなどを着用しないと技能教習が受けられませんのでご注意ください。

- 技能教習は、第1段階（所内教習）と第2段階（路上教習）の2段階です。各段階の最後に修得状況の確認「教習効果の確認」（みきわめ）が行われ、結果が良好でないと次の段階に進むことができません。
- 各段階のみきわめが「良好」になった当日に、別の予約がある場合は教習終了後速やかに申し出てください。
- 翌日以降の予約で自由教習を受けない場合は、各自キャンセルの手続きをしてください。
前日PM 5:00を過ぎ、キャンセル料がかかってしまう場合は、係員に申し出てください。
- 第1段階は1日2時限を越えて受けることはできません。
第2段階は1日3時限まで教習できます。ただし、複数で行う教習を除き、3時限連続では教習できません。あいだに1時限以上休憩をとっていただきます。

技能教習の手続き



技能教習の手続きや予約の取り方等については、最初の技能教習のときに説明します。最初の技能教習は、教習開始30分前までにおいでください。

技 能 教 習

～配車手続き

～教習開始の予鈴

～教習読込カード

配車手続き

- 技能教習受講の際は、必ず配車手続きをし配車券を取得していただきます。配車券を取らないと、無断キャンセルとなります。キャンセル料がかかり、技能教習も受けられなくなります。
- 配車受付は、教習開始30分前から5分前までです。時間に遅れないようお願いください。
予約機が3台設置してありますが、通常、向かって左の予約機が時間になると「配車券発行中」に変わります。入校時にお渡しした教習生カードの白色の面を上に向け、矢印の方向から軽くリーダーに差し込んでください。自動的に配車券が発行されます。

教習開始の予鈴

- 教習開始2分前に案内放送が流れます。配車券で指定された番号の教習車へ行き、担当指導員の指示に従ってください。
- 配車券には、乗車していただく教習車の番号が大きく表示されています。大きく表示されたものと、小さく表示されたものと2種類表示される場合には、「普通」・「AT」の表示にかかわらず、()のついていない大きくかかれた番号の教習車へ行ってください。
- 教習には教習原簿が必要です。指定された番号の教習車のところで教習原簿と配車券を担当指導員に渡してください。

教習読込カード

- 教習終了後、担当指導員が教習原簿と「教習読込カード」をお渡しします。教習終了後は速やかに、教習読込カードをカウンターに設置してあるカードリーダーで読ませ、進捗記録票を発行してください。進捗記録票は、その時限の教習内容を印字したレシートです。教習原簿の「教習項目」「修了した項目」等に間違いがないか確認してください。間違いがあれば係員にお申し付けください。カード読込を忘れると、次の教習に進めません。
教習の段階が進むと進捗記録票にメッセージが印字されることがあります。メッセージの内容によっては、予約の調整、検定の申し込み等が必要になりますので、注意してください。

技能教習の予約

- 当校では公平に、正確に、そしてよりスムーズに教習を進めていただくため最新のコンピューターシステムによりすべて運営されております。
- 予約はインターネット、携帯電話でも24時間できます。また、当日分もAM. 7:00まで予約することができます。操作方法、パスワードは入校時予約票に記載しております。不明な場合は受付にお問い合わせください。なおパスワードの電話等によるお問い合わせにはお答えしておりません。パスワードがわからなくなってしまった場合は、教習生カードを持って受付にお問い合わせください。
- 予約機を3台設置しております。予約画面上に表示されるメッセージに従って操作していただければ予約が取れます。予約を取ったりキャンセルすると、最新の予約内容が教習生カードに印字されますので、再度確認してください。不明な点がありましたら遠慮なく係員にお尋ねください。
- 予約の取り方、配車の手続きの仕方は、最初の技能教習（模擬教習）のときに係員が説明します。最初の技能教習は、教習開始の30分前に来校してください。
- 技能教習料は前金制となっております。技能教習料科目または「フリー入金」に必要な残高がないと予約が取れません。
- 最初の技能教習の予約は、入校式の時に一括して取ります。予約機では取れませんのでキャンセルしないようご注意ください。やむを得ずキャンセルした場合は受付に申し出て予約の取り直しをしてください。また、教習プランによっては、キャンセル料が発生すると予約が取れなくなるものがあります。（『技能教習予約のキャンセル』参照）
- 当日の技能教習予約は取得時限枠に含みません。翌日以降の予約は時間に余裕のある時に、早めにお取りください。また、各段階の初めのうちは取得時限枠いっぱいまで予約をお取りください。予約の取得時限枠を有効に使っていただかないと教習の進みが遅くなってしまいます。
- 教習の途中で無線教習等の特別な教習があります。各段階で説明しておりますが、別途予約が必要です。このような場合、進度記録票にも表示されますので常に進度記録票の確認をお願いします。

技能教習料等の料金（安心得々パックプランを除く）

- 入校時に入金していただいた技能教習料は、「フリー入金」という科目の預り金でコンピューター管理しており、技能教習を受講の都度、引き落とされます。「フリー入金」に技能教習料相当の残高がないと予約できません。（学科教習は不要）
- 「フリー入金」は、技能教習料をはじめ、学科試験、技能検定、問題集の購入等にご利用いただけます。反面、入校時に規定時限の技能教習料を入金の場合でも、その他の科目で使うと教習の後半で不足となります。
- 残った「フリー入金」の残高は卒業の際払い戻しいたします。料金不足の際は、教習進度にあわせて少し多めにめに入金していただくと便利です。
- 技能教習料、学科試験料、検定料等を各科目で入金することもできます。その場合、他の科目で使われてしまうことはありませんが、他の科目として使うこともできません。使わなかった料金の払い戻しはすべて卒業時となります。
- 未払いのキャンセル料がある場合、「フリー入金」の残高はキャンセル料を引いた残高で計算されます。

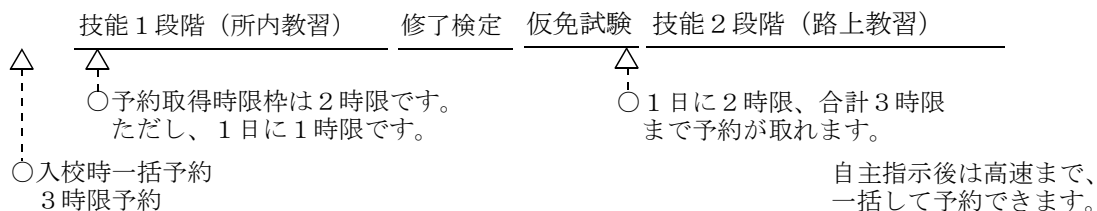
技能教習の予約

～技能教習予約の数

～予約のキャンセル

技能教習予約の数

- 技能教習は予約制です。（学科教習は、一部の学科を除き予約の必要はありません。）
- 短期プランなどの予約が優遇されるプランを除いて、以下のような技能教習の予約方法で教習を進めていただきます。



- ベーシックプランの方は、所内教習では手持ち2時限（1日1時限）、路上教習は1日2時限以内で手持ち3時限の予約枠で進めていただきます。ただし、当日の技能予約は含みません。従って、予約がある日は技能教習を受ける前から技能予約ができます。早ければ空いている時限も多いかと思いますので、時間に余裕のあるとき早めに技能予約をお取りいただくか、または、インターネットや携帯電話で事前に予約してください。
- 前日のPM. 5:00以降、翌日分の予約には教習プランによる予約制限が解除されます。教習をより早く進めることができます。なお、法令及び料金残高の制限は受けます。また、予約直後であってもキャンセルには規定のキャンセル料金がかかります。
- 技能教習は、所内教習では1日2時限、路上教習は3時限まで乗車することができます。予約以外に技能教習を希望する方はキャンセル待ち抽選をご利用ください。
- 路上教習で1日に3時限乗車する場合、複数で実施する一部の教習を除き3時限連続では教習できません。3時限の間に1時間以上の休憩をはさまなければなりません。

技能教習予約のキャンセル

- 都合により技能教習の予約をキャンセルする場合は、予約機でキャンセルの処理をするか、電話で係員に連絡してください。インターネット、携帯電話でもキャンセルできます。なお当日分の予約キャンセルは予約機ではできません。直接受付または電話でキャンセルするか、インターネット、携帯電話をご利用ください。
- 定められた時間までにキャンセルの手続きをしなかった場合、違約金として所定のキャンセル料金がかかります。予約した教習が受けられない場合は、速やかにキャンセルの手続きをしてください。

- ・ 無断キャンセル 1,500円（1時限につき）
- ・ 教習開始5分前まで 1,000円（1時限につき）
- ・ 前日PM. 5:00まで 無 料

（前日が休校日の場合は休校日の前日。業務終了がPM. 5:00前の場合は業務終了前）

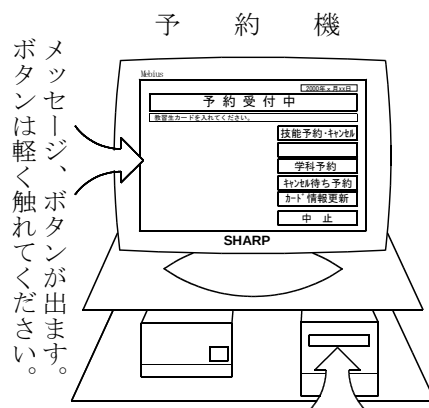
- 「安心・得々」プランなどの一括料金プランは、キャンセル料が発生すると予約が取れなくなります。事前にフリー入金として若干の金額を入金しておくことをおすすめします。特に、インターネットや携帯電話で予約する場合、キャンセル後フリー入金の残高が不足すると予約が取れなくなります。なお、余ったフリー入金は卒業時に精算いたします。

予約機の操作（技能予約）

① 教習生カードの白色の面を上に向け、矢印の方向から軽くリーダーに差し込んでください。

② 右上 **技能予約・キャンセル** に触れてください。

- ・教習進度によりコンピューターが次に行うべき教習の空き状況を表示します。
- ・青の表示が予約可能です。
- ・赤・緑の表示は予約を持っている時限です。
- ・水色の表示は空きがありますが、取得時限枠や法令の制限で予約できません。予約変更の参考にしてください。
- ・各時限の下に受講しなければならない学科教習の予定が表示されます。予約の参考にしてください。



教習生カードの銀色の面を上に向け、矢印の方向に差し込んでください。

③ 予約するときは、青色表示の空いている希望時限に触れてください。キャンセルしたいときは、予約済みの時限に触れるとキャンセル処理になります。

間違えた場合は別の時限に触れ直してください。

再度同じ時限に触れると選択の解除になります。間違えて予約済みの時限にふれてしまったり、処理を中断するときに操作してください。

④ 間違えがなければ **確認** に触れてください。さらに予約を取る場合は、③に戻ります。

⑤ 予約、キャンセルがすべて終わったら **完了** に触れてください。

「完了」でそれまでの処理が確定され、カード情報が書き変わります。 **中止** に触れると、それまでの処理は何も行わなかったことになり、カード情報ももとのままです。

- 予約機の操作では、事前に日程を調べ速やかに処理できるようご協力をお願いします。
- 各時限の下に学科予定が表示されています。未受講の学科押印番号が表示されますので、予約の参考にしてください。
- 予約を取ったり、キャンセルした場合は、最新の予約内容が教習生カードに印字されます。再度確認してください。

予 約 機

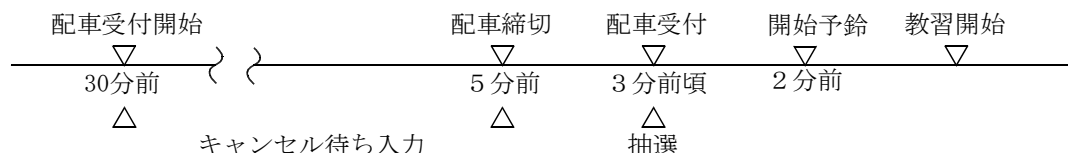
～キャンセル待ち入力

～キャンセル待ち

キャンセル待ち

- キャンセル待ちは、技能教習の当日キャンセル等で指導員に空きがでた場合に、乗車を希望する人の中から抽選を行い乗車していただくシステムです。
- キャンセル待ちは、予約の取得時限枠には含みませんので予約があってもキャンセル待ちはできます。また、当選しても持っている予約に影響はありません。
- キャンセル待ちの抽選は、最新のコンピューターシステムによって行っております。
キャンセル待ちを希望する時限の教習開始30分前から5分前までに予約機で入力していただきます。配車締切後抽選を行い、当選の方を放送でお呼びします。係員にわかるよう大きな声で返事をし、確認を受けてから、通常通り配車券を取ってください。

キャンセル待ちのタイムスケジュール



キャンセル待ちの入力

- ① 教習生カードの白色の面を上に向け、矢印の方向から軽くリーダーに差し込んでください。
- ② 右上から4番目 **キャンセル待ち予約** に触れてください。
- ③ 毎時限ごとの入力です。空車表示が次の時限であることを確認の上、車の絵に触れてください。
- ④ 間違えがなければ **確認** に触れてください。
- ⑤ 最後に **完了** に触れてください。

キャンセル待ちの取消は、予約取消と同じです。入力済みの車の絵に触れてください。

- キャンセル待ちの入力回数はポイントとして加算され、比較的ポイントの高い方から当たるようになっています。キャンセル待ちに当たったり、当たっても不在の場合は、それまでのポイントが「0」になります。当選して名前が呼ばれたら大きな声で、返事をしてください。
キャンセル待ちに当たらなかったからといって、取消をするとポイントになりません。
- キャンセル待ち入力の際に、技能教習料やそれに相当するフリー入金の残高が不足していると入力できません。
- 当日の予約を含め、1日に受けられる技能教習時限数の制限を越えることはできません、すでにその時限の予約を取っている場合は、キャンセル待ちの入力はできません。
- 第1時限目（8:10～）、第5時限目（13:10～）などは比較的キャンセルが多い時間帯です。
空きのでやすい時間帯にキャンセル待ちをしていただくと当選の確率が高くなりますが、季節、曜日により空きのでやすい時間帯も変動しますので受付にお問い合せください。

技能教習 1 段階 ～学科教習の進度

〈 〈 〈 〈 〈 受けられる教習 〉 〉 〉 〉 〉 〉

☆ 学科教習 運転適性・「Ⅰ-②」～「Ⅰ-⑩」

★ 技能教習 1 段階（所内教習）

学科教習の進度（運転適性検査）

運転 適性	受講日	時限
	/	

運転適性検査は、入校後、早い時期に受講していただく学科です。

おおむね技能教習 5 時限目までに受講してください。受講していないとその後の予約と、技能教習できなくなります。

運転適性検査の結果は、受講後 1 週間前後で教習原簿にはさんでお手元にお届けします。

運転適性検査結果の診断書は、2 段階学科「押印番号Ⅱ-6」で使います。各自大切に保管し、学科「押印番号Ⅱ-6」受講の際は必ずお持ちください。

（原簿にはさんだままにしておくと紛失の可能性があります。）

学科教習の進度（学科 1 段階）

番号	受講日	時限	番号	受講日	時限	番号	受講日	時限	番号	受講日	時限	番号	受講日	時限
1	/		3	/		5	/		7	/		9	/	
2	/		4	/		6	/		8	/		10	/	

- 受講した学科教習を記入してください。学科 1 段階は、遅くとも「無線教習」までに受講し終わるよう計画してください。「Ⅰ-①」～「Ⅰ-⑩」をすべて受講したら、技能教習の進みにかかわらず仮免前学科効果測定（中間テスト）が受けられます。
- 普通二輪、大型二輪免許所持者は運転適性検査を除き、上記学科はすべて免除です。仮免前学科効果測定（中間テスト）、卒検前学科効果測定（総合テスト）も受ける必要はありません。

技能教習 1 段階

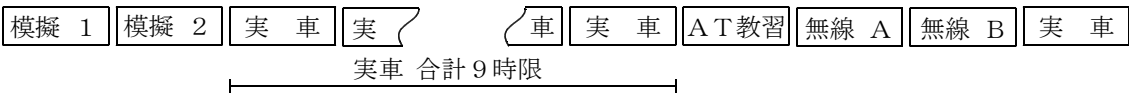
～教習の目標

～教習の記録

◎ 技能 1 段階の目標 基本操作及び基本走行

- ① 安全に対する気配りができ、運転装置を正しい手順で操作できる。
- ② 自車の走行位置を把握し、道路形態に合わせた速度と進路が選べる。
- ③ 場内の道路及び交通の状況について正しい認知、判断ができ、それに基づく運転操作を円滑に行うことができる。
- ④ 他の交通への気配りをしながら、法規に従った基本的な走行ができる。

教習の歩み



二輪免許所持者は「模擬 2」及び、実車が 1 時限少なく、最短時限 13 時限です。

- 1 段階最初の技能教習 2 時限は、模擬教習（シミュレーターによる）です。技能教習受講の手続きについて係員が説明しますので、教習開始 30 分前にお越しください。教習原簿は取り出してあります。 教習前に学科教習を受講する場合は、受講前に受付にお申し出ください。
- 模擬教習は、校舎 2 階「模擬運転教室」（シミュレーター室）で行います。
- 「模擬 1」「模擬 2」は連続で予約の場合もありますが、「模擬 1」受講後「教習カード読込」と「配車手続き」が必要です。
- 「実車」は、コース上の教習車へ行ってください。別紙「教習車の駐車場所」を参考にしてください。

教習の記録

月 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/
時 限									
指 導 員									

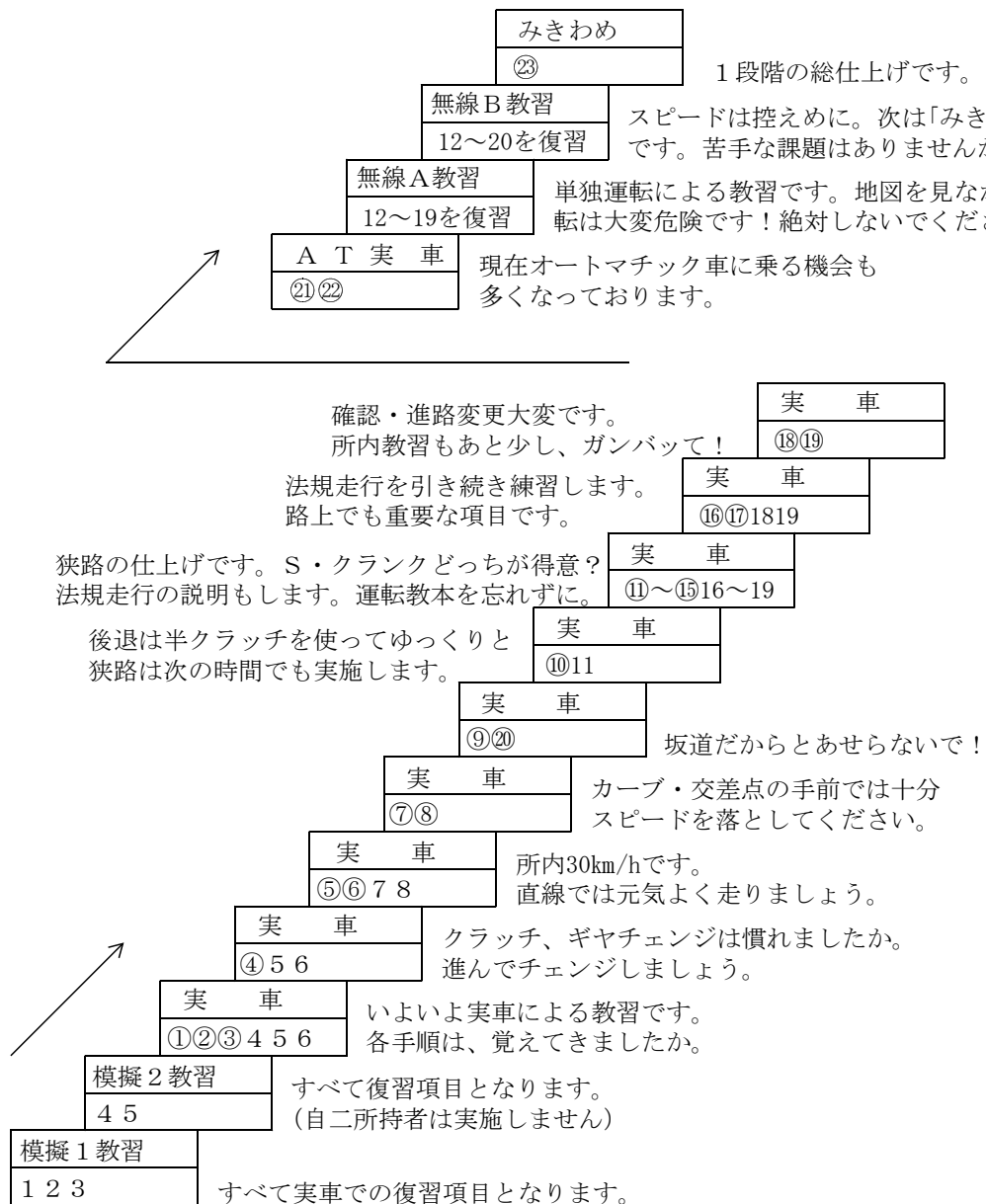
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/
時 限									
指 導 員									

月 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/
時 限									
指 導 員									

技能教習 1 段階
 ～教習のStep
 ～教習の記録

教習のStep

おおよその教習内容を現しています。
 予習、復習の参考にしてください。



上段 どんな教習ですか？

下段 実施予定の教習項目です。

○数字は規定で進んだ場合の修了項目です。

技能教習 1 段階
～進捗とチェック

進捗とチェックの記入

- 「項目の修了」 教習原簿の各項目に履修印が押された月日を記入してください。
- 「教習項目」 教習原簿に記載された教習項目です。
番号順に記載しておりません。おおむね、修了する順に記載しておりますが、
実際とは異なる場合もあります。
- 「確認」 上に記載された教習項目が修了した時点で「終わっていない教習」、
「見ておいていただきたい説明」、「次回用意していただきたい事柄」等を記載して
おります。
- 教習の進捗とチェックは、「予約を取っていない」、「学科試験を受けていなかった」等により
教習が滞ってしまうことのないよう作成いたしました。
不明な点は遠慮なく係員にお問い合わせください。

技能教習の進捗とチェック

項目の修了 教 習 項 目

月 日	1 車の乗り降りと運転姿勢
月 日	2 自動車の機構と運転装置の取扱い
月 日	3 発進と停止
月 日	4 速度の調節

確認 運転適性は受講しましたか？

月 日	5 走行位置と進路
月 日	6 時機をとらえた発進と加速
月 日	7 目標に合わせた停止
月 日	8 カーブや曲がり角の通行
月 日	9 坂道の通行
月 日	20 踏切の通過

確認 学科 1 段階は受講しましたか？

月 日	10 後退
月 日	11 狭路の通行

確認 学科 1 段階はすべて受講しましたか？仮免前学科効果
測定もそろそろチャレンジしてください。

技能教習の進捗とチェック（続）

項目の修了 教 習 項 目

- | | |
|-----|-----------------|
| 月 日 | 12 通行位置の選択と進路変更 |
| 月 日 | 13 障害物への対応 |
| 月 日 | 14 標識・標示に従った走行 |
| 月 日 | 15 信号に従った走行 |
| 月 日 | 16 交差点の通行（直進） |
| 月 日 | 17 交差点の通行（左折） |

確認 まもなく「ＡＴ教習」「無線教習」になります。予約の取り方を見ておいてください。

- | | |
|-----|-----------------|
| 月 日 | 18 交差点の通行（右折） |
| 月 日 | 19 見通しの悪い交差点の通行 |

確認 いよいよ「ＡＴ教習」「無線教習」です。予約をお取りください。

- | | |
|-----|-------------------------|
| 月 日 | 21 オートマチック車の運転 |
| 月 日 | 22 オートマチック車の急加速と急発進時の措置 |

確認 修了検定も間近です。仮免前学科効果測定は合格しましたか。無線の次は、「みきわめ」です。修了検定申込には、検定料、学科試験料、交付手数料が必要です。「みきわめ」の際用意してください。（一部教習プランで入金済みや一括プランを除く）

- | | |
|-----|------------------|
| 月 日 | 23 教習効果の確認（みきわめ） |
|-----|------------------|

確認 学科教習２段階を受講できます。応急救護学科は予約制です。予約機で応急救護学科の予約をお取りください。修了検定の申込をしてください。

技能教習 1 段階

～ワンポイント 1

教習項目とワンポイントアドバイス

1 車の乗り降りと運転姿勢

- ・乗車確認 前～左後ろドア確認～後～後方確認～右後ろドア確認～乗車
- ・運転姿勢 ドアロック～座席調整～ミラー調整～シートベルト
(右よし・左よし・ルームミラーよしと指差呼称)

2 自動車の機構と運転装置の取扱い

- ・ハンドルを回すときの手の持ち換えに注意しましょう。

3 発進と停止

- ・発進の手順 (エンジンをかける)
ブレーキペダルを踏む～ハンドブレーキの確認～クラッチを踏む～ニュートラルの確認
～ゆっくりキーを回す
～エンジンがかかったらすみやかに手を離す
- ・発進の手順
左右後方確認～右合図～ローギヤ～ハンドブレーキの解除～右後方再確認
～発進 (確認の基本は、直接目視です)
発進の直前までブレーキペダルは踏んでいてください。
- ・アクセルペダルを少し踏みゆっくりクラッチあげてきます。動き始めを大事にしてください。
- ・停止の手順
左合図～左による～停止～ハンドブレーキ～バックギア～合図消す～エンジン停止
～クラッチをはなす～ブレーキをはなす (ニュートラルでエンジンを止めない場合もある)

4 速度の調節

- ・所内30km/h制限速度です。30km/h出すことも目標です。(状況によって)
- ・所内では、ローギヤ、セカンドギヤで練習します。
- ・チェンジは、力を入れすぎないでください、違うギヤに入りやすくなります。
- ・チェンジレバーや足元を見ないで操作してください。

5 走行位置と進路

- ・目線の移動が大切です。近くを見ていると情報が少なく対応が遅くなります。
目線が上手に取れれば、もうできたといえるくらいです。

6 時機をとらえた発進と加速

- ・無理せず、余裕を持って発進してください。手順はしっかり行いましょう。
- ・ローギヤは発進のギヤ程度に考えてください。指導員の指示がなくても自ら加速チェンジを心がけてください。苦手な人ほどチェンジをしませんので上達しません。

7 目標に合わせた停止

- ・車体左側が左縁石から30cm以内、車の先端が停止ポールから前後30cm以内が目標です。

教習項目とワンポイントアドバイス（続）

8 カーブや曲がり角の通行

- ・ 曲がる前までに（ハンドルを切り始める前）減速チェンジを終わらせ、カーブの中ではハンドルに集中できるようにしてください。
- ・ 左折では、左縁石が見えないため苦労しているようです。見える情報から自分なりにポイントを見つける事も必要です。

9 坂道の通行

- ・ 平坦での発進より力が必要です。回転を少し上げ、半クラッチを大事にしてください。

10 後退

- ・ まっすぐにバックできる。行きたい方向にハンドルを回してバックができれば結構です。また、半クラッチや断続クラッチを使ってゆっくり動かすことも目標です。
- ・ 後退の際前輪タイヤの向きを思い描いてみてはいかがですか。

11 狭路の通行

- ・ 自分なりにハンドルを切るポイントを持ってみてはいかがですか。

12 通行位置の選択と進路変更

- ・ 進路変更の合図は、3 秒前です。安全確認の際ハンドルがふらつかないように注意してください。

13 障害物への対応

- ・ 障害物との間隔は、おおむね 1 m です、連続の進路変更で手順も多くなりますが、近過ぎたり離れすぎないように注意してください。

14 標識、標示に従った走行

- ・ コース内は標識・標示はあまりありませんが、停止しなければならぬところや安全が確認できれば停止の必要のない交差点があります。

15 信号に従った走行

- ・ 青信号だからといって、安全とは限りません。左右の確認もぜひしてください。ただし円滑に走ることも必要です。

16 交差点の通行（直進）

- ・ 標識標示がない場合、あきらかに広い道路が優先ですが、交差点を見ると自分の方が広く感じます。目の錯覚ですよ。

17 交差点の通行（左折）

- ・ 右左折合図の時期は交差点の 30m 手前ですが、広い道路では予め交差点の 30m 手前でセンターライン、または、左によってから右左折します。この行為は進路変更です。従ってこのような場合 30m + 3 秒前に合図を出します。

18 交差点の通行（右折）

- ・ 右折してすぐに左折する等いろいろな通行の仕方がありますが、交通ルールに照らし、進路の取り方や合図時期をいろいろ考えてみましょう。

技能教習 1 段階 ～ワンポイント 3

教習項目とワンポイントアドバイス（続）

19 見通しの悪い交差点の通行

- ・ 見通しの悪い交差点では十分安全が確認できれば、法令の上では一時停止の必要はありませんが、コース内では信号機方向からの通行は一時停止するよう統一しております。
- ・ コース内の見通しの悪い交差点は、信号機方向からの通行は、交差する道路の通行を妨げてはいけません。

20 踏切の通過

- ・ 踏切通過の際、前方に自車のスペースがあるか十分注意してください。
- ・ 坂道発進の仕上げをします。助言なしでできるようにしましょう。

21 オートマチック車の運転

- ・ 現在オートマチック車に乗る機会も多いと思います、オートマチック車の特性をつかめば、マニュアル車以上に安全に運転できます。

22 オートマチック車の急加速と急発進時の措置

- ・ オートマチック車ではブレーキの使い方が重要です、アクセルとブレーキの調和について練習してください。

23 教習効果の確認（みきわめ）

- ・ オートマチック車による教習項目を除き、技能 1 段階全教習項目の「確認」（みきわめ）を行います。技能 1 段階のみきわめが「良好」となるといよいよ修了検定です。わからないことは遠慮なく担当指導員に質問してください。

仮免前学科効果測定（中間テスト）と第2段階で受けるべき卒検前学科効果測定（総合テスト）について説明しております。普通二輪、大型二輪、大型特殊のいずれかの免許をお持ちの方は学科試験は免除です。受験の必要はありません。

受験資格

- 仮免前学科効果測定（中間テスト）は、学科1段階（押印番号Ⅰ①～⑩）をすべて受講すれば受けることができます。技能教習の進捗とは関係ありません。仮免前学科効果測定に合格していないと、技能教習1段階みきわめ後の修了検定の申込ができません。
- 卒検前学科効果測定（総合テスト）は、学科1段階（押印番号Ⅰ①～⑩）および、学科2段階（押印番号Ⅱ1～16）をすべて受講後でなければ受けられません。技能教習とのセット学科（Ⅱ-1）、応急救護学科（Ⅱ-2～Ⅱ-4）を含みます。

受験要領と注意

- 学科効果測定は学科試験（自習）室のパソコンを使って実施します。業務時間内いつでも受験することができます。（一部担当指導員の業務により実施できない場合があります。）
- ① 「効果測定・自習申込書」と教習原簿を持って受付で予約してください。該当する試験料の残高が不足していたり、試験料に相当する「フリー入金」残高がないと受験できません。
(一部プランを除く)
- ② 申込順にお呼びします。教習原簿を持って受付においでください。PC番号、パスワードをお伝えします。すみやかに学科試験室に行き、指定のPCで試験を実施してください。
- ③ 終了したら再度受付においでください。試験結果を記入し教習原簿をお返しします。その場で結果を確認してください。

以上で効果測定は終了です。

- 効果測定は1日に1回の受験に限ります。
- 学科効果測定実施基準に準じ厳正に実施します。不正行為、不正と思われる行為があった場合、その受験は無効になり、通常の該当料金がペナルティーとして課せられます。
- 持ち物は上の棚か足もとにおいてください。試験中机の上には何もおかないでください。
- 時間途中で試験終了もできます。試験途中で席を離れるとその時点で試験終了と見なします。操作方法など不明な場合は設置の呼び出しベルを押してお待ちください。
- 自習室に監視カメラを設置しております。学科効果測定の実施状況を監視するものです。その他、防犯対策として設置しておりますが、録画されたものを含めそれ以外には使用しないと共に、外部に提供することはありません。

受験料	仮免前学科効果測定（1回）	1,500円
	卒検前学科効果測定（1回）	2,000円

「安心得々プラン」「チャレンジプラン」は受験料は不要です。

学科効果測定受験

～受験にあたって

～学科試験(自習)室利用について

受験にあたって

- いずれの試験も正誤選択式です。仮免前学科効果測定は50問30分、卒検前学科効果測定は95問(105解答)50分で実施し、90%以上の正解が合格です。
- 卒検前学科効果測定には「イラスト問題」があります。1つの交通場面を表した絵に対して3問出題され、3問すべて正解しないと点数が与えられません。1つの「イラスト問題」の配点は2点で、5イラスト問題(15問)が出題されます。

学科試験(自習)室利用について

- 学科教習を受けただけではなかなか合格できません。自らも進んで勉強するようにしてください。
- 1階、学科試験(自習)室でパソコンを使った練習問題「満点様」ができます。練習問題と共にその解説も行います。効果的に勉強を勧めることができます。
練習問題を解くことによって自分で理解していないところを見つけだし、学科教本をくり返し勉強して理解を深めてください。練習問題をやっても「こんな問題は○・×」と答えを覚えるだけでは合格点を取ることはできません。
- 自習室利用には「効果測定・自習申込書」を記入し、教習原簿を持って受付で予約してください。申込順にお呼びします。1回の申込での利用時間は30分以内とさせていただきます。
- 順番でお呼びして不在の場合、お申込はキャンセルさせていただきます。(効果測定も同じ)
- PM. 1:30～PM. 2:30は、当日仮免学科試験受検者の自習を優先します。申込順にかかわらず仮免自習の方をお呼びします。(効果測定も同じ)
- 同じPCで効果測定も実施しております。利用申込が多数となった場合は、自習利用の申込を制限いたします。また、教習進度によっても自習利用の申込を制限する場合があります。
- スマートフォン、携帯電話、パソコンでも自宅学習ができます。校舎内では無料FREESPOT(無線LAN SSID:FREESPOT@8341)および、WiFiスクエアが利用できます。
- この申込は当日限り有効です。また、キャンセルの場合でも現在はキャンセル料は係りません。事務処理上受付に申し出てください。
- 自習終了後も受付においでください。自習開始から「教習中」の状態となっています。予約などの操作ができない状態です。

技能教習 1 段階
～ A T ・無線の予約
～ キャンセル待ち
～ 無線の乗車

A T ・無線教習の予約

- 「A T 指示」が出されると、A T 教習 1 時限、無線教習 2 時限受けた後みきわめとなります。みきわめは通常の技能教習予約で実施します。「みきわめ」として特別に予約する必要はありません。
- 「A T 指示」が出された時点で、持っている予約の日時に A T 車両の空きがあれば、自動的に A T 教習に切り替わります。教習カード読込の際発行される進捗記録票に、メッセージが表示されますので注意してください。A T 教習に変更されたメッセージがあれば、予約の必要はありません。無線教習の予約をお取りください。
- 無線教習は通常の技能教習の予約とは異なります。予約の空き状況も、通常の教習とは異なり、持っている予約が自動で切り替わることもありません。
- A T 教習と無線教習を受けないとみきわめ（技能教習予約）に進むことはできません。予約の際、A T 教習および無線教習より前にある他の予約は、自動的にキャンセルになります。
- 自動キャンセルにはキャンセル料はかかりません。PM. 5 : 00 以降の予約取消処理による翌日分の予約キャンセルは、キャンセル料がかかります。「A T 指示」等教習進度によりキャンセルが必要な場合は、処理前に係員にお問い合わせください。
- 無線教習は予約枠に含めません。今回 A T 教習 1 時限、無線教習 2 時限、実車 1 時限（みきわめ分）合計 4 時限予約してください。みきわめが 1 時限では不安の場合は、実車を 2 時限予約することもできます。
- 予約機で「技能予約・キャンセル」に触れていただくと、コンピューターが教習進捗、予約状況により次に予約すべき教習の空き状況が表示されます、また、予約可能な空きは「青」で表示されますので来校できる一番近い日で予約していただければ結構です。
不明な点は遠慮なく係員にお問い合わせください。

A T 教習等のキャンセル待ち

- A T 教習も通常と同じ操作でキャンセル待ちができます。A T 教習として特別入力する必要はありません。
- 次に実施する「無線教習」、路上教習での「危険予測」、「特別教習」、「高速教習」も同じです。

無線教習の乗車

- 技能教習と同じ要領で配車券をお取りください。2 時限連続で乗車の場合は、1 時限乗車後に教習読込カードを通し、進捗記録票を取ってから次の時限の配車手続きを行ってください。
- 教習準備の案内放送が流れたら、教習原簿と配車券を用意して「コース案内（教習車駐車場所）」に示す場所に集合し、指導員の指示を受けてください。（信号機のそばです。）
- 教習効果を上げるため、無線コースを覚えてきてください。このしおりに綴じ込みの「無線コース」のうち、1 時限目が A コース、2 時限目は B コースを走行します。なお、コース図を見ながらの運転は大変危険です、教習車内に無線コース図を持ち込んではいけません。教習開始前に指導員より指示がありますが、コースがわからなくなった場合は、無線で指示します。

技能教習 1 段階

～「良好」になったら

～修了検定の申込

技能 1 段階みきわめ「良好」になったら

- みきわめが「良好」となったときに、他に当日の予約がある場合は、教習終了後速やかに申し出てください。自由教習（検定にまだ不安がある方は練習することができます。）を希望しない場合はキャンセル処理します。教習進度によるキャンセルのため、キャンセル料は不要です。
- 翌日以降の予約は、検定申込をしない限りキャンセルにはなりません。自由教習で乗車しない場合は予約機でキャンセル処理してください。そのままにすると無断キャンセルの扱いとなり、キャンセル料がかかります。PM. 5:00以降予約機で翌日分の予約をキャンセルすると、キャンセル料がかかります。キャンセルする場合は係員にお申し出ください。
- 検定に不安があり自由教習を希望する場合の予約は通常の技能教習予約と同じ要領でお取りください。通常の技能教習料は必要です。
- 「安心・得々プラン」、「チャレンジプラン」は、自由教習は任意の教習のため別途技能教習料が必要です。

修了検定申込

確認 1 技能教習 1 段階みきわめは「良好」ですか。

確認 2 学科教習 1 段階をすべて受講しましたか。

確認 3 仮免前学科効果測定は合格しましたか。

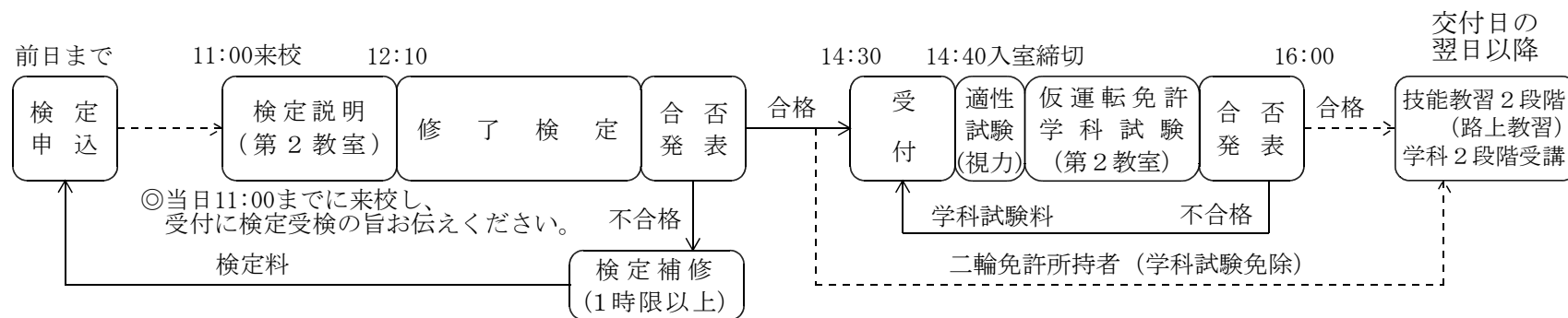
確認 4 満18歳に達していますか。 修了検定の申込をしてください。

- 修了検定は臨時休校日を除き、当校では毎日実施しております。希望検定日の前日までに、受付で申し込んでください。
- 前日でも申込者が定員になり次第締め切ります。定員に満たない場合は、当日の申込で受検できる場合があります。ただし、技能教習を受けた当日は受検できません。
- 申込の際は、教習生カード、教習原簿、所定の料金が必要です。フリー入金に必要な相当額の残高があれば振り替えることもできます。（一部プランは料金不要）

初めての検定 ・検定料 ・仮免学科試験料 ・仮免許証交付手数料

2回目以降 ・検定料 (別紙料金表参照)

- 検定予約の取消は検定日の前日（前日が休校日の時はその前日）のPM. 12:30までに連絡してください。それを過ぎると連絡をいただいてもキャンセル料として検定料相当額を申し受けることとなりますので、ご注意ください。「安心・得々プラン」、「チャレンジプラン」および「検定サポートプラン」の方も検定料相当額のキャンセル料はかかってしまいます。
- 検定当日は技能教習を受けることはできません。検定当日の技能予約は検定申込の際に会計係でキャンセルします。自由教習は検定日前日までであれば予約できます。通常の技能教習と同じように予約機で予約してください。苦手な課題等があれば、遠慮なく担当指導員に相談してください。



検定申込は、

検定料+仮運転免許学科試験料+交付手数料 が必要です。
(フリー入金での支払もできます。)

希望検定日前日まで(定員になり次第締切)に申し込んでください。

当日、予約機で申し込んでください。受験票を発行します。
(予約不要・時間厳守)
初回の学科試験料は検定申込の際にいただいております。

注意 仮運転免許学科試験は、公安委員会の代行で実施しております。
免許センターに準じて実施しますので、時間に遅れると受験できません。
時間を厳守してください。

仮運転免許学科試験実施前に、身体の適性検査(視力等)を行います。
眼鏡等使用の方は、眼鏡またはコンタクトを忘れずにお持ちください。
適性条件が満たされないと受験できません。

- 路上教習は、仮運転免許証がないと受けられません。予約は仮運転免許証交付日の翌日以降の日付でお取りください。
- 当校では、仮運転免許学科試験を毎日実施しておりますが、土・日・祝祭日は、交付申請手続きができません。
仮運転免許証の交付は翌日以降となります。仮運転免許学科試験免除の方は修了検定合格日の直近の交付申請手続きで仮運転免許証が交付されます。
- 検定申込の際、ご自分の日程がわかっている場合は、検定日以降の技能教習を予約することができます。(安心得々を除く)
修了検定に合格すると仮運転免許学科試験に合格するまでは技能教習の予約は取れません。

検定から路上教習までのスケジュール

修了検定

～検定当日

～実施にあたって

修了検定当日

- 検定当日は教習生カード、筆記用具、運転教本、学科教本をお持ちください。また、他種免許所持者は免許証をお持ちください。免許証を忘れると受検できません。キャンセル料がかかります。
- AM. 11:00までに来校し受付に修了検定の旨お伝えください。検定説明は第2教室で行います。時間に遅れると受検できません。また検定料相当額のキャンセル料もかかってしまいます。遅刻しそうなときや、当日急に都合が悪くなった場合は、必ず連絡してください。
- 服装や靴などは運転に支障のないよう準備をしてください。
- 身体適性条件が眼鏡使用の方は、眼鏡またはコンタクトをつけないと受検できません。

修了検定実施に当たって

- 検定員一人で3人の検定をおこないます、初めに、ならし走行を行います。受検番号1番、4番、・・の人が最初に検定を行い、公正に検定が実施されるために2番、5番、・・の人が後ろに乗車していただきます。3番、6番、・・の人が受検の際は、2番、5番、・・の人が再度後ろに乗っていただきます。
- 技能検定は100点からの減点法で実施し、70点以上が合格です。
- 検定は乗車する時から降りてドアを閉めるまでが採点の範囲です。発着点についたからといって安心せず最後まで気を引き締めてください。
- 技能検定には接触、大幅な脱輪等いくつかの中止項目があります。事前に切り返し等を行えば中止にならずにすむ例が多く見られます。「エイッ、行ってみよう」ではなく落ちついて運転してください。
- 検定は、決められたコースを走行して実施します。コースを間違えても減点はありません。ただし、正しいコースにもどる間は採点の範囲となります。
- 検定員はコースの走行順路指示以外の、アドバイスは行えません。
- 検定員補助（ブレーキ、ハンドル、助言等）も検定中止です。ぎりぎりまで受検生自らの判断を待つため急な処置となります。ご了承ください。
- S、クランク等は課題の中で早く走る必要はありませんが、外周直線路は30km/hが指示速度です。その他幹線道路等走れるところは円滑に走行してください。
- PM. 12:50頃全員の検定が終わります。採点の後PM. 1:00頃可否の発表です。（受検者数が多いときは1時間延長になることがあります。）待合室で待機するようにしてください。（PM. 12:00～PM. 1:10までは卒業検定のため第2教室を使います。）
- 発表の後検定員からワンポイントアドバイスを行います。合格した方は路上教習の参考に、不合格の方は、補修教習や次回修了検定の参考にしてください。
- 検定実施要領や予定時間は受検人数により変更する場合があります。校内放送等の係員の指示に従ってください。

修了検定が終わったら

- 仮運転免許証の取得には、修了検定合格後さらに仮運転免許学科試験に合格しなければなりません。当校では仮運転免許学科試験を毎日実施しております。（12/29を除く）なるべく検定合格日に受験してください。当日受験できない方もできるだけ早い時期に受験してください。修了検定合格者に発行される修了証明書の有効期限は、修了検定合格の日から3ヶ月です。期限を過ぎると無効となり、修了検定を受け直す必要があります。

（修了証明書は仮運転免許証交付申請の書類に添付しますので、当校で保管します。）

- 普通二輪、大型二輪、大型特殊、いずれかの免許をお持ちの方は、仮運転免許学科試験は免除です。「仮運転免許学科試験 ～仮運転免許証の交付」欄へ読み進んでください。
- 修了検定不合格の方は、1時限以上の補修教習を受けないと次の修了検定は受検できません。補修教習は、できるだけ早い時期に受けられるよう受付で予約をお取りします。ワンポイントアドバイスの後、受付においでください。

仮運転免許学科試験

～試験申込

～試験の実施

仮運転免許学科試験申込

- 仮運転免許学科試験は修了検定に合格された方が対象です。
- 仮運転免許学科試験を当校では、毎日実施しております。学科予定表の「仮学」は時間がPM. 3:10からになっておりますが、PM. 2:30～PM. 2:40が受付時間です。遅れると受験できませんので注意してください。
- 受付はPM. 2:30～PM. 2:40の10分間、予約機3番で行います。教習生カードの白色の面を上に向け、矢印の方向から軽くリーダーに差し込んでください。受験票が発行されます。初めて仮運転免許学科試験を受験される方は、入校申込または修了検定申込の際に1回分の試験料をお預かりしております。2回目以降の方は試験料1,700円が必要です。「フリー入金」に残高があれば「フリー入金」より自動的に引き落として受験できます。申込を済ませたら受験票と教習原簿を持って、2階第2教室でお待ちください。なお、当日修了検定を受検した方は教習原簿は不要です。
- 修了検定の合格発表の際に、当日の仮免学科試験について「受ける」、「受けない」をお伺いしますが、受付の手続きは必ず行い受験票の発行を行ってください。
- 普通二輪、大型二輪、大型特殊のいずれかの免許を所持の方は、仮運転免許学科試験は免除です。「仮運転免許証の交付」欄へ読み進んでください。

仮運転免許学科試験の実施

- 仮運転免許学科試験は公安委員会の代行で実施しています。受験の申込や入室に当たっては、くれぐれも時間を厳守してください。時間に遅れると受験できません。試験中は担当指導員の指示を守り、不正行為と疑われるような行動のないよう注意してください。
- 試験は公安委員会の試験に準じて実施します。答案用紙はマークシート方式です。
- PM. 2:40までに入室してください。時間に遅れると受験できません。
- 仮運転免許証取得の条件として、適性検査があります。学科試験実施前に視力検査を行います。教習の条件が「眼鏡等」の方は、眼鏡またはコンタクトレンズを忘れずにお持ちください。条件に満たない場合は、受験申込後でも当日の試験は受験できません。
- 受験票、教習原簿を持って入室してください。学科試験が始まると合否の発表が終わるまで教室を出ることはできません。トイレ等は事前に済ませておいてください。なお、当日修了検定を受検した方は教習原簿は不要です。
- 教科書（学科1段階）を繰り返しよく読んでから、問題集などで勉強の足りない部分を把握し、補ったうえで試験に臨んでください。単に教科書を読みなおしただけとか、問題集の答を丸暗記しただけではなかなか合格できません。

仮運転免許学科試験
～仮免許証の交付
～仮免許証の取扱い
～仮免試験の流れ

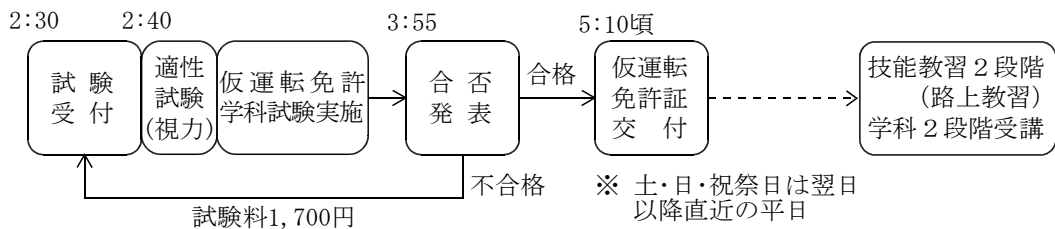
仮運転免許証の交付

- 仮運転免許学科試験に合格した当日のPM. 5:00に仮運転免許証が交付されます。当日が土・日・祝祭日の場合は交付手続きができません。翌日以降の直近の平日PM. 5:00の交付です。
- 普通二輪、大型二輪、大型特殊のいずれかの免許を所持している方は、学科試験が免除です。修了検定に合格後、直近の交付日に交付申請手続きをおこないます。
- 交付手続きはすべて当校が代行します。仮運転免許学科試験終了後に学科教習を受ける予定のない方は、可否の発表が終わったらお帰りいただいて結構です。なお、交付日が変更される場合は別途お知らせします。

仮運転免許証の取扱い

- 仮運転免許証は持ち帰り厳禁です。教習原簿に貼りつけていますが、勝手に取りはずさないください。
- 仮運転免許証の有効期限は学科試験合格日から6ヶ月です。教習の有効期限とは関係ありません。教習期限が残り少ないからといって延長されません。また、教習の有効期限があっても仮運転免許証の期限が切れると路上教習や卒業検定が受けられなくなります。

仮運転免許学科試験の流れ



仮運転免許学科試験に合格したら

- ～2段階学科
- ～応急救護の予約
- ～応急救護の受講
- ～路上教習の予約

2段階学科

- 2段階学科は仮運転免許証交付後から受講することができます。
- 学科2段階のうち押印番号「Ⅱ-2」～「Ⅱ-4」（応急救護）は予約制の学科です。下記説明により早めに予約してください。
- 「Ⅱ-15」・「Ⅱ-16」を受講していないと、自主経路・高速技能教習に進むことができません。早めに受講してください。
- 「Ⅱ-1」は技能教習とのセット教習です。学科予定表に記載はありません。「自主指示」後、危険予測教習の予約でお取りいただきます。

応急救護学科の予約

- 応急救護学科は3時限連続の教習です。予約機で教習生カードの白色の面を上に向け、矢印の方向から軽くリーダーに差し込んでください。「学科予約」に触れると応急救護学科の空き状況が表示されます。空きは3時限連続教習の最初の時限を表示します。1時限の予約確認で3時限分の予約処理になります。指定時限から3時限連続して受講できる時限で予約してください。
- キャンセル料は技能教習と同じ扱いです。できるだけキャンセルしないようにしてください。やむをえずキャンセルする場合は、早めに連絡してください。

応急救護学科の受講

- 技能教習のような配車手続きをする必要はありません。教習開始の予鈴が鳴ったら、2階左奥、第3教室（応急救護講習室）に教習原簿を持って入室してください。担当指導員が出欠の確認を行います。
- 教室では履き物をぬぎ、カーペットの上で応急救護実技の練習を行います。動きやすい服装で受講してください。教本は「応急救護処置」テキストを使います。

路上教習の予約

- 路上教習は、仮運転免許証交付後（9時限目 PM. 5:00以降の教習）受ける事ができます。
- 技能教習2段階（路上教習）では、ベーシックプランの場合、合計3時限、1日に2時限予約することもできます。また、安心得々パックプランでは合計6時限、1日に3時限予約することができます。ただし3時限連続の教習はできません。間に1時間以上の休憩が必要です。
(教習プランによって異なる場合があります。)

技能教習 2 段階
～教習の歩み
～予約取得時限数

確認 応急救護学科（押印番号「Ⅱ-2」～「Ⅱ-4」）の予約は取りましたか。

〈 〈 〈 〈 〈 受けられる教習 〉 〉 〉 〉 〉 〉

☆ 学科 Ⅱ-2～Ⅱ-16

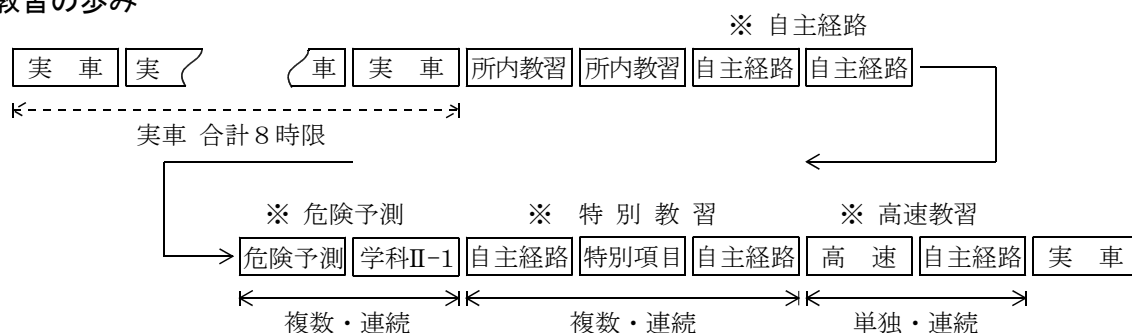
押印番号Ⅱ-15を受講していないと自主経路以降の技能教習に、また、Ⅱ-16を受講していないと高速教習に進むことができません。

学科 Ⅱ-1 は技能教習とセットです。

◎ 技能 2 段階の目標 応用走行

- ① 道路及び交通の状況についての情報を的確に読み取り、危険を予測した運転ができる。
- ② 他の交通への気配りをしながら、法規に従った基本的な走行ができる。
- ③ 自主的に走行経路を設定し、他の交通に気配りをしながら主体的な運転ができる。
- ④ 高速走行の特性を知り、高速道路において安全に運転できる。

教習の歩み



自主経路は、指導員の指示により実施し、「自主経路」を 2 時限実施後

- ①危険予測 技能教習 1 時限、学科教習 1 時限の計 2 時限を連続で、複数の教習生で実施します。全員 A T 車により実施します。
 - ②特別教習 技能教習 3 時限を連続で、複数の教習生で実施します。全員 A T 車により実施します。
 - ③高速教習 技能教習 2 時限を連続で実施します。（教習生はひとりです。）
- ①～③の教習を「自主指示」後、階段を上るよう実施し、さらに「実車（みきわめ）」へと進みます。

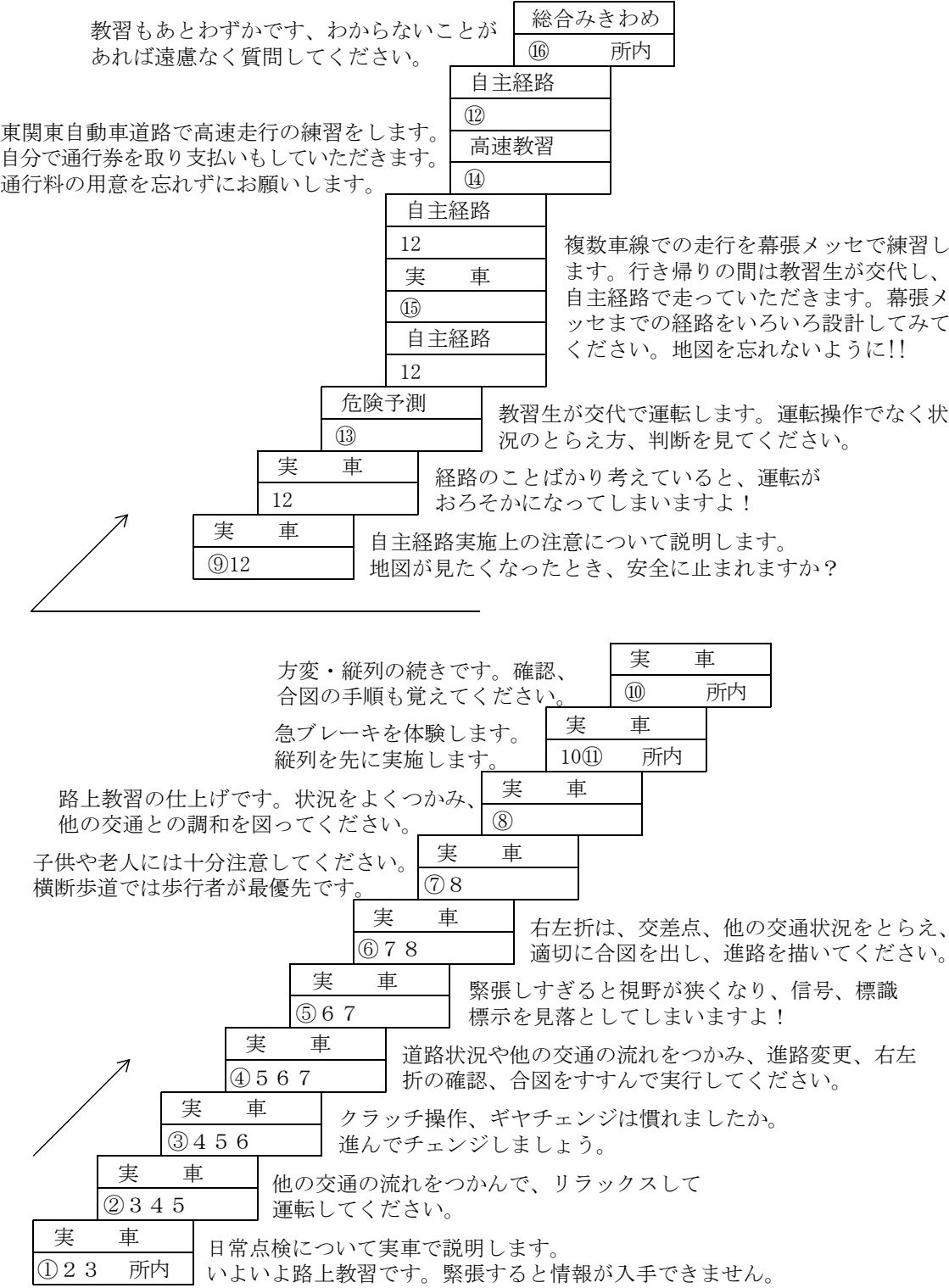
技能教習 2 段階の予約取得時限数

- 技能教習 2 段階（路上教習）では、合計 3 時限の予約を取ることができます。また、1 日に 2 時限予約することもできます。
- 1 日に 3 時限技能教習を受けることができますが、3 時限目の技能教習は、キャンセル待ち等をご利用ください。ただし 3 時限連続の教習はできません。間に 1 時間以上の休憩が必要です。

技能教習 2 段階

～教習のStep

教習のStep



技能教習 2 段階
～学科教習の進度
～教習の記録

学科教習の進度（学科 2 段階）

番号	受講日	時限
1	/	

押印番号「Ⅱ-1」は技能教習とのセット学科です。

押印番号「Ⅱ-6」は運転適性検査の診断書を使います。必ずお持ちください。

番号	受講日	時限	番号	受講日	時限	番号	受講日	時限	番号	受講日	時限
2	/		5	/		8	/		11	/	
3	/		6	/		9	/		12	/	
4	/		7	/		10	/		13	/	

押印番号「Ⅱ-15」を受講していないと「自主経路」へ、
また、「Ⅱ-16」を受講していないと「高速」へは進めま
せん。早めに受講してください。

15	/	
16	/	

普通二輪、大型二輪免許所持者は「Ⅱ-1」「Ⅱ-16」以外の学科は
免除です。「Ⅱ-1」は、技能教習とのセット教習です。

教習の記録

月	日	/	/	/	/	/	/	/	/
時	限								
指	導	員							
月	日	/	/	/	/	/	/	/	/
時	限								
指	導	員							
月	日	/	/	/	/	/	/	/	/
時	限								
指	導	員							

技能教習 2 段階 ～進捗とチェック

技能教習の進捗とチェック

項目の修了 教 習 項 目

月 日	1	路上運転にあたっての注意と路上運転前の準備	
月 日	2	交通の流れに合わせた走行	
月 日	3	適切な通行位置	
月 日	4	進路変更	
月 日	5	信号、標識、標示等に従った運転	
月 日	6	交差点の通行	
月 日	7	歩行者等の保護	
月 日	8	道路及び交通の状況に合わせた運転	
		確認	自主経路も間近です、学科「Ⅱ-15」「Ⅱ-16」は、受講しましたか。 「Ⅱ-1」を除く学科 2 段階も早めに受講してください。
月 日	11	急ブレーキ	
		確認	次の項目が修了すると自主経路です。 予約の取り方を見ておいてください。
月 日	10	方向変換・縦列駐車	
		確認	次回から自主経路です。「高速」までの予約をまとめて取ることができます。
月 日	9	駐・停車	
月 日	13	危険を予測した運転	
			技能 1 時限と学科教程「Ⅱ-1」（ディスカッション）がセットの 2 時限連続です。
		確認	学科 2 段階をすべて受講したら、卒検前学科効果測定に チャレンジしてください。効果測定に合格しないとみきわ めの予約が取れません。
月 日	15	特別項目	
		確認	次回高速教習です。通行料を忘れず用意してください。
月 日	14	高速道路での運転	
月 日	12	自主経路設定	
		確認	卒検前学科効果測定に合格しましたか。 次回みきわめが「良好」になるといよいよ卒業検定の申込 です。検定料をご用意ください。（一部のプランを除く）
月 日	16	教習効果の確認（みきわめ）	

お疲れさまでした。卒業検定の申込をしてください。

技能教習の予約

- 「自主」の指示がでると「高速教習」までまとめて予約が取れます。ただし、学科教程「Ⅱ-15」を受講していないと「自主経路」の教習に、「Ⅱ-16」を受講していないと「高速教習」に進むことはできませんので、予約も取れません。「自主経路」や「危険予測」は復習項目（時限オーバー）になることはありません。
- 「自主経路」は通常の技能教習予約と同じです。「自主」の指示がでた時点で技能教習予約があれば「自主経路」として乗車できます。技能教習予約がない場合は、通常の予約でお取りください。
- 「教習効果の確認（みきわめ）」は、すべての学科教習を受講して卒検前学科効果測定に合格していないと予約できません。効果測定に合格したら、「みきわめ」まで、予約を取ってください。
- 技能教習料や「フリー入金」に必要な時限分の残高がないと予約が取れません。教習生カードなどで残高を確認のうえ、不足分は前もって会計係で入金してください。（一部教習プランを除く）

「危険予測」「特別教習」「高速教習」の予約

- 「自主経路」は2時限です。3時限以上技能教習の予約がある場合は、「危険予測」の予約をすると3時限目の技能教習が自動的にキャンセルになります。
- 「危険予測」は、2時限連続の教習です。画面に表示される空き状況は、1時限目の教習です。
- 「特別教習」は、3時限連続の教習です。画面に表示される空き状況は、1時限目の教習です。
- 「高速教習」は、2時限連続の教習です。画面に表示される空き状況は、1時限目の教習です。
- 予約機で教習生カードを読ませ、「技能予約・キャンセル」に触れると、教習進度や技能教習予約の状況により、次に予約すべき内容について予約可能な時限が青く表示されます。また「確認」に触れると次の教習内容の空き状況が表示されます。ご都合にあわせ、計画的に予約をお取りください。

水色表示の時限は、1日の教習時限の制限、教習進度、料金の不足等のため、空きはありますが予約することができません。予約変更の参考にしてください。

複数教習

- 危険予測、特別教習等複数で行うべき教習は、予約が1人だけのときは原則として教習することができません。その場合は、予約変更についての連絡をさせていただく場合がありますのでご承知おきください。
- 複数教習をキャンセルすると他の教習生が教習を受けられなくなることがあります。できるかぎりキャンセルなさないようにしてください。やむを得ずキャンセルする場合は速やかに連絡してください。

技能教習 2 段階

～ワンポイント 1

教習項目とワンポイントアドバイス

1 路上運転にあたっての注意と路上運転前の準備

- ・ 日常点検について実際の車で説明します。構造が苦手、という方も、最低限必要な点検箇所は身につけておきましょう。

2 交通の流れに合わせた走行

- ・ 適切な車間距離を常にとれるようにしてください。そのためには視野を広くとり、前の車だけでなく、さらに先の状況もとらえてください。

3 適切な通行位置

- ・ 路側帯と車道外側線の区別はつきますか。キープレフト(左寄り)で走るのが基本です。

4 進路変更

- ・ 進路変更の合図はどれくらい前に出しますか。3秒前ですね。合図は他の交通に自分の意志を伝えるために出します。

5 信号・標識・標示等に従った運転

- ・ 標識・標示の意味を理解していても緊張しすぎると視野が狭くなり標識・標示を見落としてしまいます。

6 交差点の通行

- ・ 一般の道路では変則的な交差点もたくさんあります。手前からゆとりをもって交差点を見てください。きっと合図の位置や進路が判断できると思います。交差点での優先関係は覚えていきますね。

7 歩行者等の保護

- ・ 歩行者の状況によっても安全な間隔は違ってきます。大人とこどもでは車の認識のしかたがずいぶん違います。こどもは、こちらを見ているようでも急に飛び出してくることもあります。

8 道路及び交通の状況に合わせた運転

- ・ 「認知」「判断」「操作」の繰り返しが車の運転です。正しく「認知」できなければ「判断」「操作」はできません。他の道路交通の状況を良く見ていますか？

9 駐・停車

- ・ 走行中は必要に応じて、安全な場所に、安全な方法で停車します。運転しながら、停車場所を探し、さらに他の交通に対して配慮するなど、意識の配分をバランスよくこなってください。

10 方向変換・縦列駐車

- ・ 縦列駐車・方向変換右・方向変換左の順番で実施します。
- ・ 最初は運転席から見えるポール等を参考にハンドル操作する方法もあります。後退の際は半クラッチを使ってゆっくり車を動かしてください。

教習項目とワンポイントアドバイス

11 急ブレーキ

- ・ 急ブレーキを踏まないですむ運転が基本ですが、必要な場合は急ブレーキで危険を回避します。当校の教習車にも装着されておりますが、ABS装置では一気にブレーキを踏み続けることにより、装置の効果が発揮されます。

12 自主経路設定

- ・ 目的地までの経路には、いくつかは大別することができます。①広い道路による経路、②目標の分かりやすい経路、③混雑の少ない経路、④風光明媚な経路等です。初めての道路や知らない道では①、②を重視すべきです。
- ・ 交差点の目標を、どのように考えますか。信号の数や目印になる建物等をひとつの目標にしぼらないで「信号3つめの、スタンドのある交差点」のように複数の目標を持つことも必要です。
- ・ 目標には「川や橋」、「線路」、「交差点名」、「距離」などまだまだ限りなくありますが、重要なことは地図から、いかに情報を多く読みとるかです。
- ・ 運転は「車を安全に走らせ」、「経路を考え」、時には「同乗者と会話する」等複数のことを同時に進めていきます。経路ばかりに意識を集中しては運転がおろそかになってしまいます。意識をバランス良く配分することが大切です。

13 危険を予測した運転

- ・ 複数の教習生が交代で運転する技能教習と、ディスカッションを2時限連続でおこないます。技能教習では、他の人の運転操作だけではなく、「認知」「判断」の仕方や危険な場面での対応などをよく観察し、次の時間のディスカッションに臨んでください。

14 高速道路での運転

- ・ 高速道路では、一般道以上のスピードで走行するため、より早く、より前方の情報をとらえないと、対応が遅れてしまいます。前の車に注意するのはもちろんですが、さらにその先も見るようにしてください。
- ・ 高速道路では「急ハンドル」や「急ブレーキ」は大変危険です。車の性能の限界を超えるばかりでなく、他の交通が自車の行動を予測できず事故となってしまいます。

15 特別項目

- ・ 道路は整備が進み、3車線、4車線の多車線道路が増えてきています。そのような道路での右左折は複数の車線を順次進路変更する必要があります。交差点に近づいてからでは車線変更ができません。経路を早めに描き行動してください。

16 教習効果の確認（みきわめ）

- ・ 2段階のみきわめが「良好」になると、卒業検定を残すだけです。わからないことは遠慮なく質問してください。

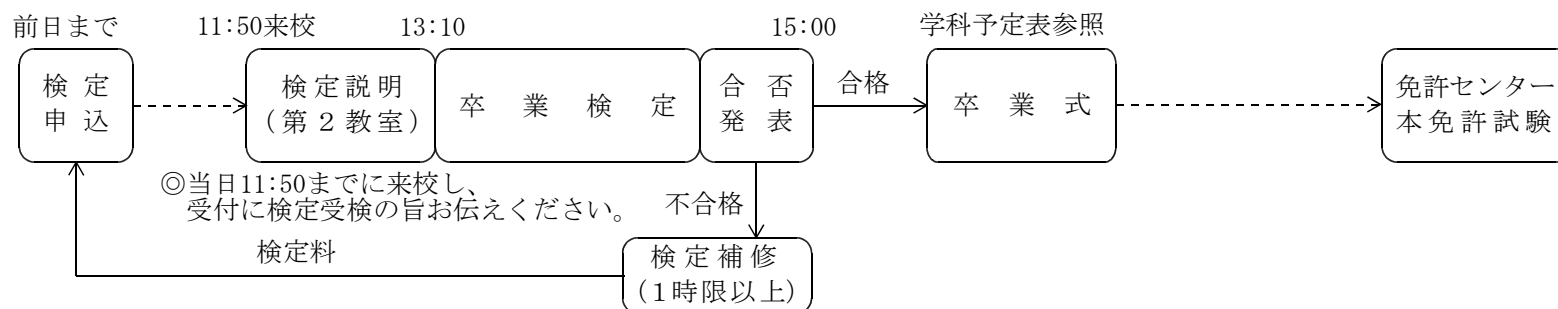
技能教習 2 段階みきわめが「良好」となったら

技能教習予約

- みきわめが「良好」となったときに、他に当日の予約がある場合は、教習終了後速やかに申し出てください。自由教習（検定にまだ不安がある方は練習することができます。）を希望しない場合はキャンセル処理します。教習進度によるキャンセルのためキャンセル料は不要です。
- 翌日以降の予約は、検定申込をしない限りキャンセルにはなりません。自由教習で乗車しない場合は予約機でキャンセル処理してください。そのままにすると無断キャンセルの扱いとなり、キャンセル料がかかります。PM. 5:00以降予約機で翌日分の予約をキャンセルすると、キャンセル料がかかります。キャンセルする場合は係員にお申し出ください。
- 検定に不安があり自由教習を希望する場合の予約は通常の技能教習予約と同じ要領でお取りください。通常の技能教習料が必要です。検定当日の自由教習は法令により実施できません。
- 「安心・得々プラン」や「チャレンジプラン」は、自由教習は任意の教習のため別途技能教習料が必要です。
- 自由教習では卒業検定のための具体的なアドバイスを受けることができます。また、苦手な点などあれば担当指導員に遠慮なくお申し出ください。ただし、卒業検定コースをすべて走行することは法令により禁じられています。

卒業検定までの期限

- 技能教習 2 段階のみきわめが「良好」となった日から 3 ヶ月以内に卒業検定に合格しないと、教習はすべて無効となります。なるべく早く卒業検定を受けてください。
- 卒業検定までの有効期限内であっても、仮運転免許証の期限が切れると教習や卒業検定が受けられません。仮運転免許証の期限が切れてしまったとき、入校後 9 ヶ月以内であれば修了検定、仮運転免許学科試験を受け、仮運転免許証を取り直せば教習を続けることができます。（仮免入校を除く）ただし、検定料、仮免学科試験料等の費用が別途かかります。



検定申込は、卒業検定料が必要です。(一部プランを除く)
希望検定日の前日まで(定員になり次第締切)に申し込んでください。

- 卒業式は学科教習予定表の「卒業式」の時間に行います。始まる前に出欠の確認をしますので、遅刻すると受けられません。(予約の必要はありません)
- 印鑑(認印)、筆記具、アンケート用紙、および、住民票の有効期限が切れて卒業検定時に提出していない方は住民票(免許所持者を除く)をお持ちください。
- 卒業式で卒業証明書の授与をおこない、免許センターでの受験要領について説明します。

卒業検定から卒業式までのスケジュール

卒業検定

～受検資格

～検定申込

～検定当日

卒業検定の受検資格

- 技能教習２段階のみきわめが「良好」となれば卒業検定の申込ができます。
- みきわめが「良好」となっても仮運転免許証の期限が切れてしまうと卒業検定は受検できません。
- みきわめが「良好」となった日から、３ヶ月以内に卒業検定に合格しないと教習はすべて無効となります。早めに受検してください。

卒業検定の申込

- 卒業検定は臨時休校日を除き、当校では毎日実施しております。集合時間はAM. 11:50です。卒業検定の終わる時間はPM. 3:00頃です。
- 希望検定日の前日までに申込をしていただきますが、前日であっても申込者が定員になり次第締め切ります。みきわめが「良好」になったら、速やかに検定申し込みをしてください。
- 受検者が定員に満たない場合には、当日の申込で受検できることがありますので、受付にお問い合わせください。ただし、自由教習を含め技能教習を受けた日は、法令により卒業検定は受けられません。
- 受付に卒業検定申込書が用意してあります。もれなく記入し、教習生カード、教習原簿と卒業検定料をお持ちのうえ、会計係で申し込んでください。フリー入金からのお支払いもできます。（一部プランは検定料不要）
- 検定予約の取消は検定日前日（前日が休校日の時は直近の営業日）のPM. 12:30までに連絡してください。それを過ぎると、連絡をいただいてもキャンセル料として検定料相当額を申し受けますので、注意してください。「安心・得々プラン」など追加料金不要のプランや、検定サポートプランを申し込んだ場合も、キャンセル料はかかってしまいます。

卒業検定日当日

- 検定当日は教習生カード、筆記用具、運転教本と印鑑（認印）をお持ちください。また、他種免許所持者は免許証をお持ちください。免許証を忘れると受検できませんし、キャンセル料がかかります。
- AM. 11:50までに来校し受付に卒業検定の旨お伝えください。検定説明は第２教室で行います。遅刻しそうなときや、当日急に都合が悪くなった場合は、必ず連絡してください。時間に遅れると受検できません。また検定料相当額のキャンセル料もかかってしまいます。
- 服装や靴など運転に支障のない準備をしてください。
- 身体適性条件が眼鏡使用の方は、眼鏡またはコンタクトをつけないと受検できません。
- 他種免許のない方は、入校申込時に提出していただいた住民票の有効期間は交付日から６ヶ月です。免許センターで本免の試験を受ける際に期限が切れているものは、申請手続きができません。入校後６ヶ月近くが経過している方は卒業検定当日に本籍が記載された新しい住民票を提出してください。免許センター提出書類に添付します。なお、検定当日に間に合わないときは、卒業式の際に提出してもやむをえませんが、その場合は、書類をご自分で作成していただくことになりますので、ご容赦ください。（千葉県以外の住所地の方を除く）

卒業検定実施に当たって

- 卒業検定は、検定員 1 人で 4 人検定を行います。受検番号 1 番と 2 番、3 番と 4 番が組となり、1 人が受検しもう 1 人が後ろに乗っていただき交代で検定を行います。
- 技能検定は 100 点からの減点法で実施し、70 点以上が合格です。
- 検定は乗車するときから降りてドアを閉めるまでが採点の範囲（エンジンの始動、停止を含む）です。発着点についたからといって安心せず最後まで気を引き締めて終わらせてください。
- 卒業検定は、路上検定と、所内検定（方向変換右、左、または縦列駐車）を実施します。路上検定を全員実施後、所内検定を実施します。路上と所内の減点の合計が 30 点を超えると不合格です。
- 路上検定は、決められたコースを走行して実施します。総走行距離はおおむね 4.5Km です。コースは検定員が指示します。路上検定の課題に「路端への停車及び発進」があります。走行途中で検定員が停車を指示します。停止の手順に沿って安全にすみやかに停車してください。
- 検定員補助（ブレーキ、ハンドル、助言等）も検定中止です。ぎりぎりまで受検生自らの判断を待つため、急な処置となりますがご了承ください。
- PM. 2:30 頃全員の検定が終わります。合格発表は PM. 2:40 頃（受検者数により変更有）です。案内放送を行いますので、待合室、または、第 2 教室にるようにしてください。
- 発表の後検定員がワンポイントアドバイスを行います。合格した方は免許取得後の運転の参考に、残念ながら不合格の方は、補修教習、次回卒業検定の参考にしてください。

卒業検定が終わったら

- 卒業検定合格者は卒業式に出席してください。卒業式で卒業証明書の授与を行います。
- お預かりしたフリー入金、技能教習料のうち使わなかった金額は払い戻しを行います。可否発表後、印鑑（認印）教習生カードを持って受付で精算してください。なお、キャンセル料等未払い分があればそのとき清算していただきます。残金のない方も精算書をお渡しするとともに、SD カード（運転記録証明書交付申請書）に捺印していただきますので必ず会計にお越しください。
- 精算の際アンケート用紙をお渡しします。卒業式出席の際お持ちください。
- 不合格の方は、1 時限以上の補修教習を受けた後でないと次の卒業検定は受検できません。補修教習は受付でできるだけ早い時期に受けられるようお取りします。ワンポイントアドバイスの後、受付においでください。
- 卒業検定の当日に卒業式を実施しているときは、なるべく出席するようにしてください。卒業式で卒業証明書をお渡しします。

卒 業 式

卒業式の実施日

- 学科教習予定表の「卒業式」で行います。卒業式に予約の必要はありません。卒業式が始まる前に出欠の確認を取りますので遅刻すると受けられません。早めにおいでください。
- 卒業式には、印鑑（認印）、筆記用具、アンケート用紙（卒業検定合格後精算時に配布）、住民票の有効期限が切れている方で卒業検定時に提出していない方は住民票（本籍記載、他種免許所持者は不要）をお持ちください。
- 卒業式で卒業証明書の授与を行います。また、本免許試験の受験に必要な書類をお渡しして内容を確認していただきます。
- 免許センターの受験要領について詳しくご案内します。
- 卒業証明書の有効期限は卒業検定合格日から1ヶ年です。期限を過ぎるとすべて無効となります。
- 卒業証明書が卒業検定に合格したことの唯一の証明であり、それにより免許センターでの技能試験が免除されます。卒業証明書を無くさないよう大切に管理してください。
- 卒業証明書を手にされた皆さんは、安全な運転者としての技能を十分身につけていただいておりますが、本免許試験に合格し免許証の交付を受けるまでに運転すると無免許運転となります。当校での教習がすべて無効となる場合がありますので、1日も早く運転免許証の交付を受けていただくようお願いいたします。

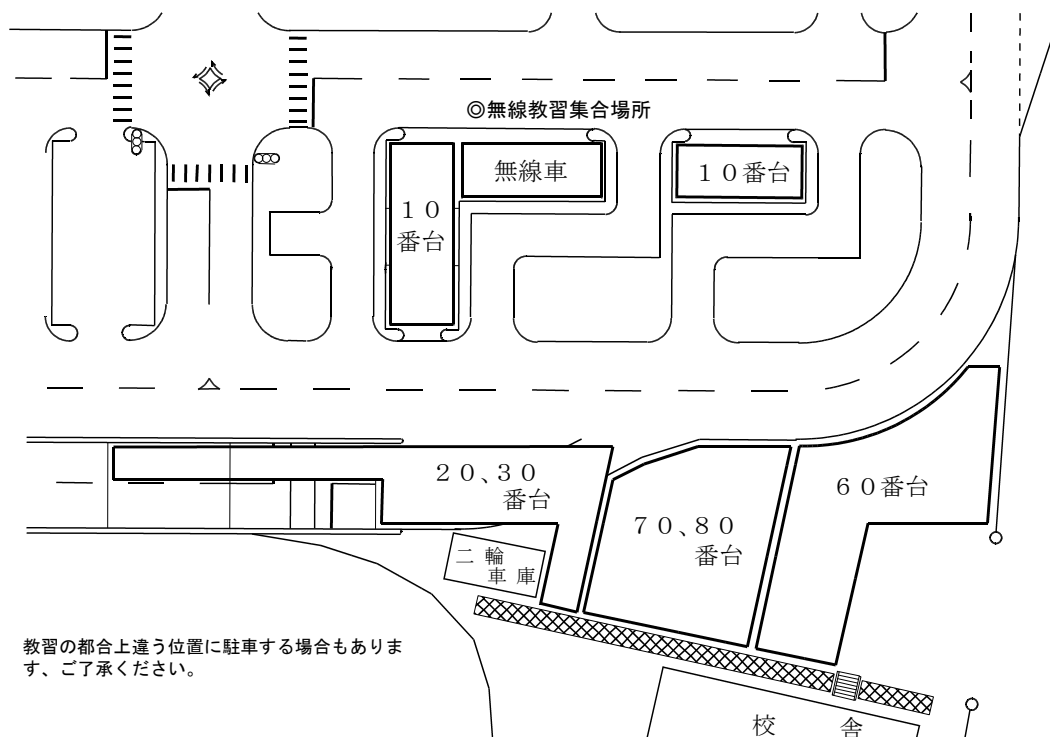
大変お疲れさまでした。

当校をご利用いただきありがとうございました。

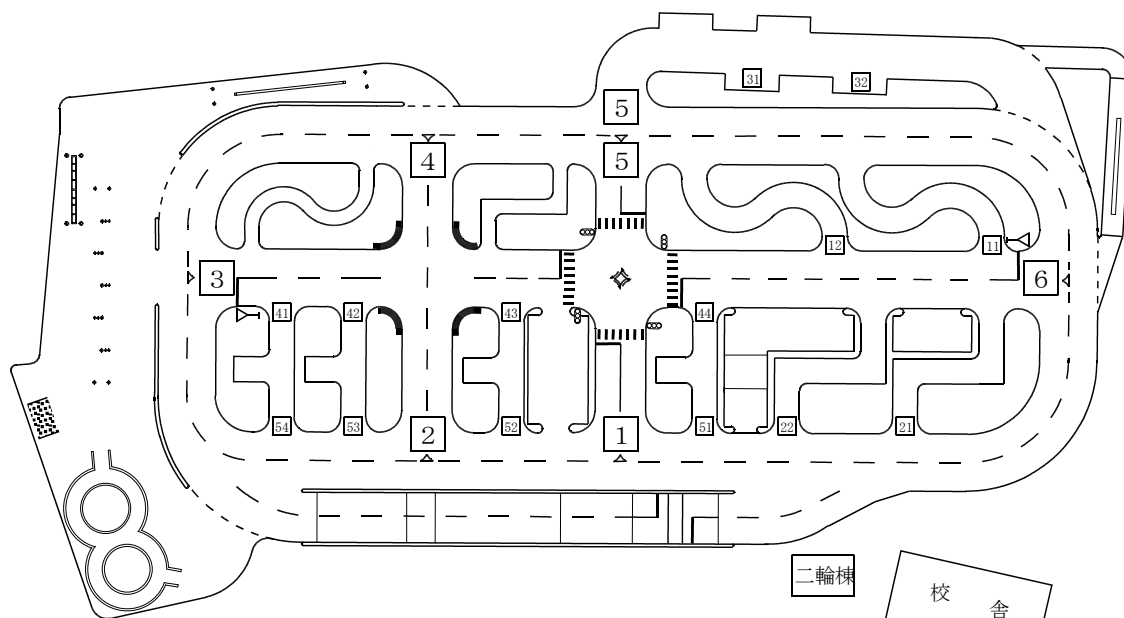
コース案内

～教習車駐車場所

～交差点番号



教習車駐車場所

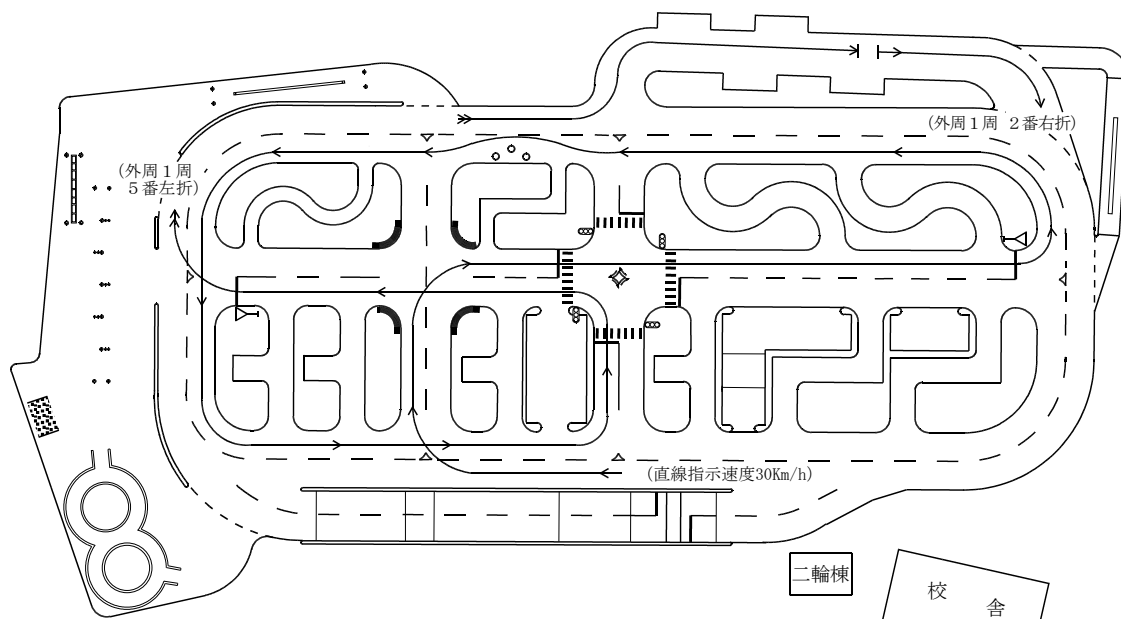


交差点番号

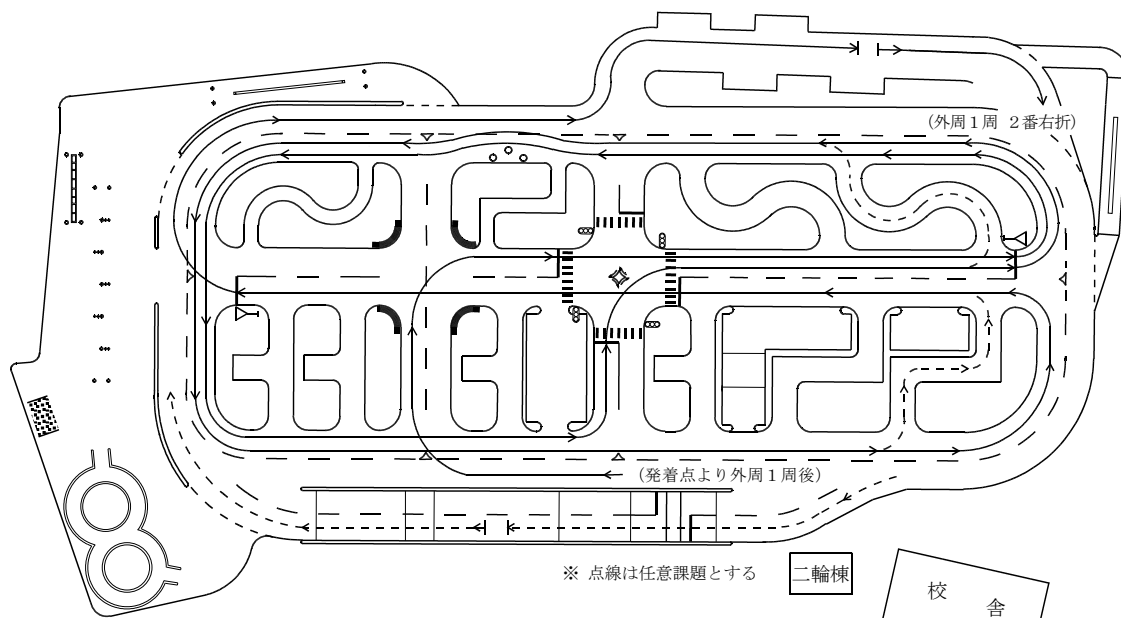
コース案内

～無線Aコース

～無線Bコース



無線Aコース



無線Bコース

コース案内
～コース図

